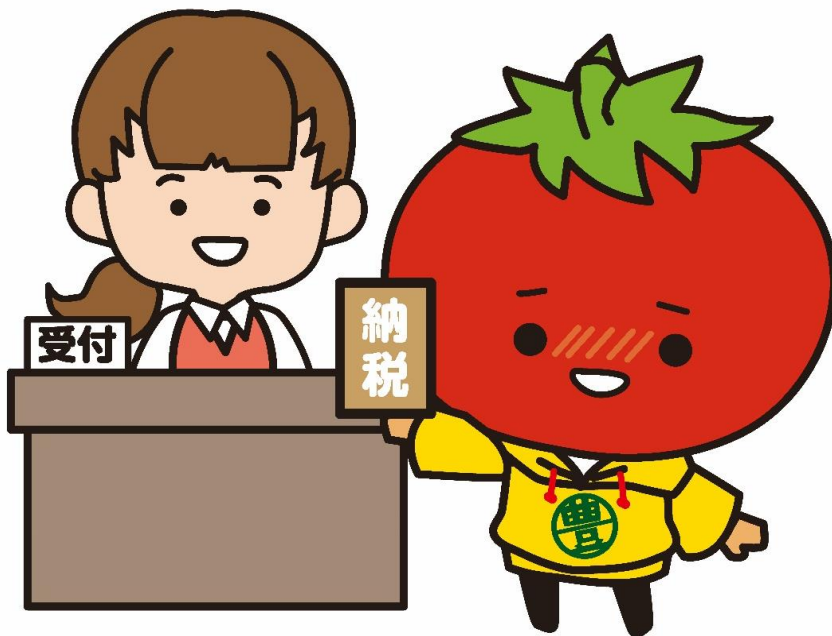


令和5年度
私たちの生活と
“よさん”



豊見城市

目 次

目 次	1
事業別一覧表	2
予算規模	8
一般会計予算内訳	9

I 令和5年度歳入予算の状況

市税について	11
--------	----

II 令和5年度歳出予算の状況

政策1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち	12
政策2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち	34
政策3 活気ある豊かなまち	52
政策4 環境に優しい住みよいまち	58
政策5 安全安心な協働のまち	72

資料編

市の財政状況

予算の動き（当初予算額）	83
財政力・経常収支比率	85
公債費・実質公債費比率	86
市債残高・基金の動き	87
市が単独で交付している補助金	88

● 政策1 子どもが活きる事と希望にみちたまち

事業番号	事業名	担当部署	令和5年度予算(万円)	頁	
1	子ども未来市民事業	子ども応援課	56	12	
2	豊見城市ワクドキ子ども未来プロジェクト事業	子ども応援課	531	12	
3	ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用料助成事業	子ども応援課	1.128	12	
4	放課後児童クラブ賃借料補助事業	新規	子ども応援課	1.652	13
5	子ども・子育て支援事業計画策定委託業務	新規	子ども応援課	418	13
6	沖縄子供の貧困緊急対策事業	子育て支援課	8.246	13	
7	地域子育て支援拠点事業	子育て支援課	2.366	14	
8	ファミリーサポートセンター事業	子育て支援課	330	14	
9	保育所等施設整備事業	保育子ども園課	19.455	14	
	認定子ども園施設整備事業	保育子ども園課	5.020	14	
10	医療的ケア児保育支援補助事業	新規	保育子ども園課	1.587	15
11	公立型幼保連携型認定子ども園(上田子ども園)給食事業	保育子ども園課	2.492	15	
12	特別な支援を必要とする子の巡回相談事業	保育子ども園課	316	15	
13	発達支援保育事業	保育子ども園課	11.700	16	
14	認可保育所保育提供体制強化事業	新規	保育子ども園課	3.484	16
15	認可外保育施設指導監督基準達成・継続支援事業	新規	保育子ども園課	594	16
16	情報補助員派遣事業(小学校、中学校)	教育総務課	1.121	17	
17	電子黒板整備事業(小学校、中学校)	教育総務課	5.168	17	
18	デジタル教科書整備事業(小学校、豊崎中学校)	新規	教育総務課	1.240	17
19	教育支援体制整備事業	教育総務課	1.189	18	
20	育英会事業(学資の貸与)	教育総務課	822	18	
21	学校給食費会計の公会計化	学校教育課	697	18	
22	豊見城市立学校給食センター設備改修事業	学校教育課	1.338	19	
23	豊見城市立学校給食センター調理等委託業務	学校教育課	16.759	19	
24	学校給食費保護者支援事業	学校教育課	7.122	19	
25	要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助	学校教育課	12.006	20	
26	小中学校生徒派遣事業	学校教育課	486	20	
27	小中学校特別支援教育支援員配置事業	学校教育課	8.724	20	
28	適応指導教室の充実	学校教育課	679	21	
29	登校支援員配置事業	学校教育課	981	21	
30	小学校外国語(英語)活動の充実	学校教育課	2.012	21	

● 政策1 子どもが活きる事と希望にみちたまち

事業番号	事業名	担当部署	令和5年度予算(万円)	頁
31	スクールソーシャルワーカー配置事業	学校教育課	930	22
32	学習支援補助員配置事業	学校教育課	279	22
33	学力向上サポート事業	学校教育課	3,993	22
34	中学校英語教育の充実	学校教育課	1,308	23
35	こころの教室相談員	学校教育課	181	23
36	英語キャンプ事業	学校教育課	26	23
37	市学力到達度調査	学校教育課	557	24
38	学級実態調査(Q-Uテスト)	学校教育課	546	24
39	豊見城市学力強化支援事業(受験対策講座)	学校教育課	949	24
40	校内自立支援事業	学校教育課	582	25
41	中学校における部活動指導員の配置支援事業	新規	231	25
42	学校運営協議会設置事業	新規	20	25
43	スクールロイヤー	新規	60	26
44	(仮称)豊崎中学校建設事業	学校施設課	449,377	26
45	小中学校長寿命化事業(単独事業)	学校施設課	2,579	26
46	体育館・武道場天井等落下防止対策事業	新規	1,924	27
47	体育館・武道場天井照明更新事業	学校施設課	1,476	27
48	豊見城市青少年国際交流事業	生涯学習振興課	1,512	27
49	ジュニアリーダー県外研修	生涯学習振興課	71	28
50	姉妹都市交流	生涯学習振興課	482	28
51	青少年の平和学習交流	生涯学習振興課	98	28
52	全沖縄子どもエイサーまつり	生涯学習振興課	73	29
53	地域学校協働活動推進事業	生涯学習振興課	467	29
54	放課後子ども教室推進事業	生涯学習振興課	506	29
55	生涯学習フェスティバル	生涯学習振興課	55	30
56	公民館講座	生涯学習振興課	115	30
57	児童生徒等派遣費補助事業	生涯学習振興課	1,113	30
58	社会教育活動のための各種団体の育成	生涯学習振興課	309	31
59	フットサッカーキャンプ受入れ	生涯学習振興課	1,430	32
60	市史の編集	文化課	1,777	32
61	デジタル博物館事業	文化課	4,120	32

● 政策1 子どもが活きる事と希望にみちたまち

事業番号	事業名	担当部署	令和5年度予算(万円)	頁
62	埋蔵文化財確認調査事業	文化課	2,961	33
63	歴史民俗資料展示室の運営	文化課	530	33
64	文化協会への運営補助	文化課	139	33

● 政策2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

事業番号	事業名	担当部署	令和5年度予算(万円)	頁
65	国民健康保険事業	国民健康保険課	738,380	34
66	後期高齢者医療保険(特別会計分)	国民健康保険課	58,100	35
67	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	国民健康保険課	1,378	35
68	第4次地域福祉計画策定事業	新規	250	35
69	社会福祉協議会の運営補助	社会福祉課	6,397	36
70	戦没者等遺族特別弔慰金事業	社会福祉課	264	36
71	生活困窮者自立支援事業	社会福祉課	5,228	36
72	生活保護措置費	保護課	157,631	37
73	医療扶助のオンライン資格確認導入作業	保護課	1,090	37
74	沖縄県介護保険広域連合負担金	障がい長寿課	64,058	37
75	老人クラブの運営補助など	障がい長寿課	225	38
76	地域支援事業	障がい長寿課	18,083	38
77	高齢者への祝金の支給	障がい長寿課	262	40
78	自立支援療養介護医療給付費	障がい長寿課	1,325	40
79	障害児通所給付費の支給	障がい長寿課	97,170	40
80	育成・更生医療費の給付	障がい長寿課	16,822	41
81	障害支援区分認定訪問調査事業	障がい長寿課	1,632	41
82	特別障害者(児)手当の給付	障がい長寿課	4,658	41
83	補装具の給付(修理)	障がい長寿課	1,525	42
84	障害福祉サービス費の支給	障がい長寿課	138,410	42
85	豊見城市障害者計画及び第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画策定業務委託事業	新規	427	42
86	地域生活支援事業	障がい長寿課	5,679	43
87	豊見城市高齢者保健福祉計画策定業務委託事業	新規	238	44
88	女性相談員活動強化事業	子育て支援課	611	44
89	乳幼児の健康診査	子育て支援課	2,501	44
90	妊産婦健診事業	子育て支援課	7,845	45

● 政策2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

事業番号	事業名	担当部署	令和5年度予算(万円)	頁
91	子育て世代包括支援センター運営事業	子育て支援課	1.474	45
92	伴走型相談支援及び出産子育て応援給付金の一体的実施事業	新規 子育て支援課	8.776	45
93	小児の予防接種	子育て支援課	27.019	46
94	成人の予防接種	健康推進課	4.172	47
95	特定健康診査等事業	健康推進課	3.451	47
96	保健事業	健康推進課	3.161	47
97	風しん追加対策事業	健康推進課	431	48
98	骨髄等移植ドナー助成事業	健康推進課	14	48
99	健康増進事業	健康推進課	1.006	48
100	健康診査事業	健康推進課	4.723	49
101	食育推進事業	子育て支援課 健康推進課	225	49
102	新型コロナウイルススクチン接種	健康推進課	21.702	49
103	こどもへの医療費助成	こども応援課	33.655	50
104	男女共同参画社会の推進	協働のまち推進課	46	50
105	シルバー人材センターの運営補助	産業振興課	1.187	50
106	商工会の運営補助	産業振興課	817	51

● 政策3 活気ある豊かなまち

事業番号	事業名	担当部署	令和5年度予算(万円)	頁
107	第2次豊見城市観光振興計画策定事業	新規 産業振興課	1.183	52
108	第39回とみぐすく祭り・第8回とみぐすく産業フェスタ	産業振興課	2.400	52
109	豊見城市観光協会補助金	産業振興課	1.715	52
110	豊見城市観光PR事業	産業振興課	1.028	53
111	お仕事体験事業	産業振興課	200	53
112	観光振興地域環境美化強化事業	道路課	698	53
113	産地路柄づくりの奨励	農林水産課	79	54
114	野菜振興推進協議会の運営補助	農林水産課	12	54
115	下原地区排水路浚渫・清掃等整備事業	農林水産課	2.000	54
116	多面的機能支払交付金事業	農林水産課	131	55
117	漁業再生の支援	農林水産課	333	55
118	経営発展支援事業	農林水産課	750	55
119	経営開始資金事業	農林水産課	1.097	56

● 政策3 活気ある豊かなまち

事業番号	事業名	担当部署	令和5年度予算(万円)	頁
120	水産業強化支援事業	農林水産課	899	56
121	文化観光創出事業	公園緑地課	9,325	56
122	豊見城市観光施設環境美化強化事業	公園緑地課	2,286	57
123	オリオンECO美らSUNビーチ観光整備事業	公園緑地課	16,541	57

● 政策4 環境に優しい住みよいまち

事業番号	事業名	担当部署	令和5年度予算(万円)	頁
124	公営墓地事業(特別会計)	生活環境課	1,579	58
125	漫湖水鳥・湿地センターの運営補助	生活環境課	550	58
126	自動車騒音常時監視等業務	生活環境課	469	58
127	ごみ収集事業	生活環境課	74,945	59
128	資源物の収集とリサイクル	生活環境課	1,298	59
129	犬や猫などの衛生対策	生活環境課	284	59
130	不法投棄対策	生活環境課	55	60
131	ごみの減量化対策	生活環境課	52	60
132	豊見城市総合交通戦略推進等支援事業	新規 都市計画課	1,502	60
133	改良住宅長寿命化計画整備事業	都市計画課	918	61
134	住宅リフォーム支援事業	都市計画課	224	61
135	宇豊見城地区街なみ環境整備事業	都市計画課	128	61
136	都市計画変更に伴う法定図書策定事業	新規 都市計画課	1,174	62
137	中心市街地土地区画整理事業	市街地整備課	701	62
138	地方改善施設整備事業	新規 道路課	2,500	62
139	道路の新築と改良	道路課	42,424	63
140	豊見城市道維持管理委託業務	新規 道路課	2,000	69
141	都市公園安全・安心対策事業	公園緑地課	6,360	69
142	長嶺城址総合公園整備事業	公園緑地課	7,200	69
143	上水道事業	上下水道部 総務課、施設課	234,703	70
144	下水道事業	上下水道部 総務課、施設課	218,996	71

● 政策5 安全安心な協働のまち

事業番号	事業名	担当部署	令和5年度予算(万円)	頁
145	市町村支援事業[市町村特定処理]	総務課	709	72
146	給与関係事務業務委託	人事課	2,234	72
147	人事評価制度支援業務	人事課	80	72
148	特別職の給与など	人事課	23,991	73
149	職員の給与など	人事課	321,814	73
150	職員研修の実施	人事課	178	74
151	標準準拠システム移行委託事業	新規 デジタル推進課	922	75
152	総合行政システム機器改修事業	デジタル推進課	1,017	75
153	サーバー室ラックシステム更改委託事業	新規 デジタル推進課	311	75
154	パソコン及びプリンター購入事業	新規 デジタル推進課	2,514	76
155	市公式LINE機能拡張ツール使用料	デジタル推進課	224	76
156	戸籍電子化システム改修委託業務	新規 市民課	566	76
157	窓口等業務委託	市民課	7,194	77
158	窓口受付支援システム構築事業	市民課	293	77
159	国民年金事務	市民課	658	77
160	里道(高嶺地区)防災減災対策事業	道路課	8,346	78
161	沖縄県消防通信指令施設事業	消防本部	1,458	78
162	消防水利設置事業	消防本部	1,048	78
163	個人防火衣装備更新	消防本部	391	79
164	防火意識の啓発	消防本部	55	79
165	自治会活動の推進	協働のまち推進課	1,337	79
166	「広報とみぐすく」の発行	秘書広報課	2,158	80
167	豊見城市広報番組の放送委託	秘書広報課	86	80
168	収納OCRデータ処理委託業務	納税課 他3課	858	80
169	コンビニエンスストア収納代行委託料	納税課	494	81
170	議会インターネット映像配信事業	議会事務局	162	81
171	会議録の作成及び公表	議会事務局	486	81
172	「議会だより」の発行	議会事務局	662	82

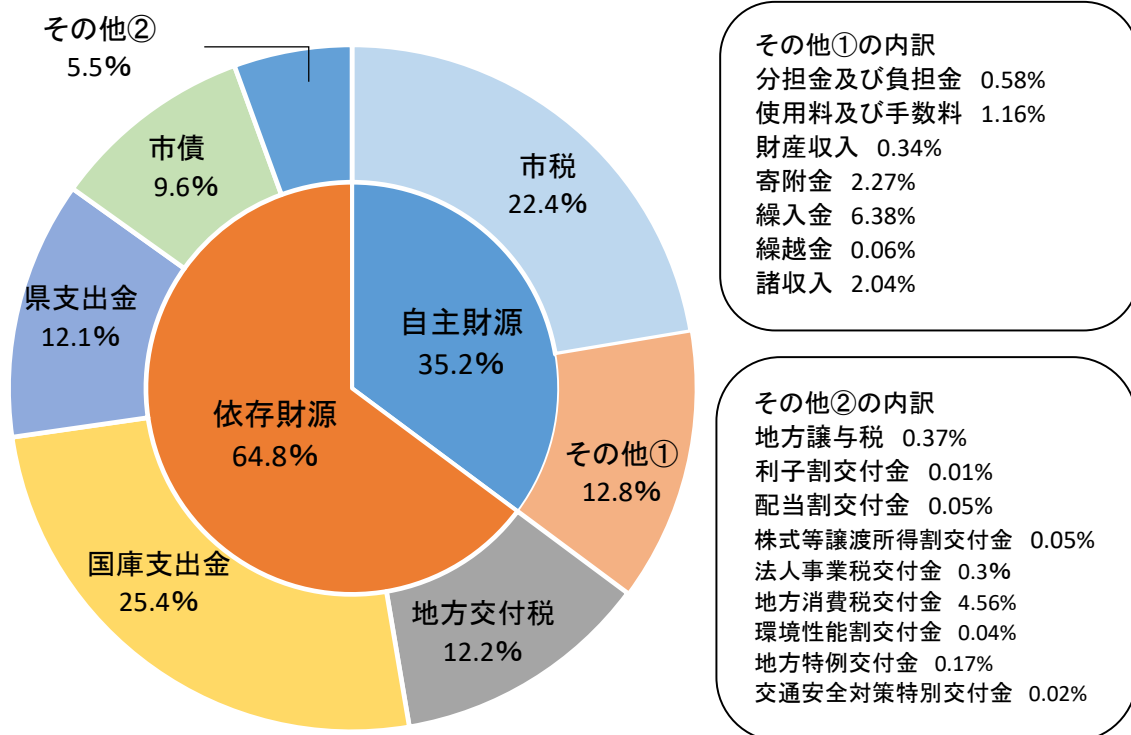
令和5年度 予算規模

各会計の予算額

会計名		令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比較	増減率	
一般会計		333億7,400万円	306億8,688万円	26億8,712万円	8.76%	
特別会計	国民健康保険特別会計	73億8,380万円	71億9,320万円	1億9,060万円	2.65%	
	後期高齢者医療特別会計	5億8,100万円	5億1,846万円	6,254万円	12.06%	
	育英会特別会計	822万円	814万円	8万円	0.98%	
	公営墓地事業特別会計	1,579万円	1,504万円	75万円	4.99%	
公営企業会計	水道事業会計	収益的会計	18億723万円	18億5,097万円	△4,374万円	△2.36%
		資本的会計	7億2,718万円	6億1,090万円	1億1,628万円	19.03%
	下水道事業会計	収益的会計	9億7,933万円	9億8,780万円	△847万円	△0.86%
		資本的会計	12億1,063万円	9億9,832万円	2億1,231万円	21.27%
合計		460億8,718万円	428億6,971万円	32億1,747万円		

※ 表示単位末端は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

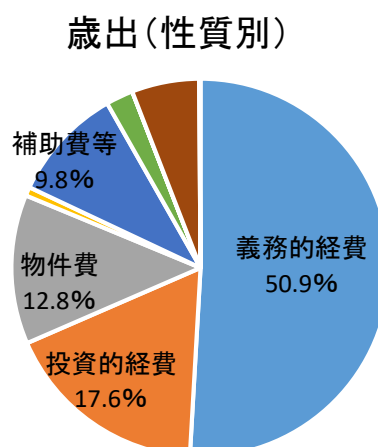
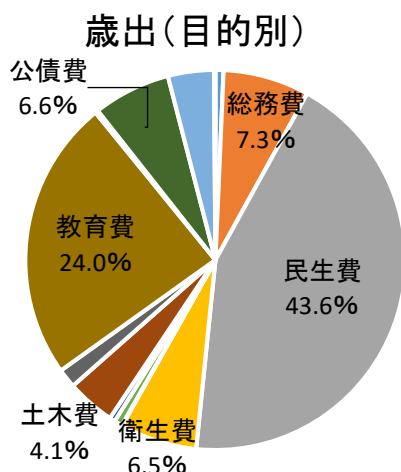
一般会計歳入予算 333億7,400万円



単位：千円

予算科目名称	令和5年度	令和4年度	比較	増減率
1 市 税	7,461,292	6,947,305	513,987	7.4%
2 地方譲与税	123,884	121,398	2,486	2.0%
3 利子割交付金	1,630	3,012	△1,382	△45.9%
4 配当割交付金	17,042	10,361	6,681	64.5%
5 株式等譲渡所得割交付金	18,290	9,829	8,461	86.1%
6 法人事業税交付金	98,943	87,983	10,960	12.5%
7 地方消費税交付金	1,521,821	1,412,032	109,789	7.8%
8 環境性能割交付金	11,759	9,526	2,233	23.4%
9 地方特例交付金	57,179	32,844	24,335	74.1%
10 地方交付税	4,057,034	4,078,583	△21,549	△0.5%
11 交通安全対策特別交付金	7,000	7,000	0	0.0%
12 分担金及び負担金	192,593	186,259	6,334	3.4%
13 使用料及び手数料	385,810	385,872	△62	△0.0%
14 国庫支出金	8,474,377	8,209,544	264,833	3.2%
15 県支出金	4,056,160	4,196,562	△140,402	△3.3%
16 財産収入	113,487	108,499	4,988	4.6%
17 寄 附 金	756,035	759,611	△3,576	△0.5%
18 繰 入 金	2,130,920	1,926,113	204,807	10.6%
19 繰 越 金	20,000	20,000	0	0.0%
20 諸 収 入	679,453	691,652	△12,199	△1.8%
21 市 債	3,189,291	1,482,891	1,706,400	115.1%
歳入合計	33,374,000	30,686,876	2,687,124	8.8%

一般会計歳出予算 333億7,400万円



一般会計予算事項別明細 歳出(目的別)

単位:千円

予算科目名称	令和5年度	令和4年度	比較	増減率	構成比
1 議会費	228,800	223,131	5,669	2.5%	0.7
2 総務費	2,446,997	2,517,847	△70,850	△2.8%	7.3
3 民生費	14,553,451	15,073,355	△519,904	△3.4%	43.6
4 衛生費	2,183,015	2,216,453	△33,438	△1.5%	6.5
5 労働費	14,170	21,099	△6,929	△32.8%	0.0
6 農林水産業費	227,483	209,341	18,142	8.7%	0.7
7 商工費	159,745	230,149	△70,404	△30.6%	0.5
8 土木費	1,374,175	1,619,618	△245,443	△15.2%	4.1
9 消防費	543,750	598,798	△55,048	△9.2%	1.6
10 教育費	8,014,522	4,629,813	3,384,709	73.1%	24.0
11 災害復旧費	83,459	25,192	58,267	231.3%	0.3
12 公債費	2,200,529	2,172,982	27,547	1.3%	6.6
13 諸支出金	1,303,904	1,109,098	194,806	18%	3.9
14 予備費	40,000	40,000	0	0.0%	0.1
歳出合計	33,374,000	30,686,876	2,687,124	8.8%	100.0

一般会計予算事項別明細 歳出(性質別)

単位:千円

予算科目名称	令和5年度	令和4年度	比較	増減率	構成比
1 義務的経費	16,988,862	16,981,503	7,359	0.0%	50.9
2 投資的経費	5,865,835	2,926,777	2,939,058	100.4%	17.6
3 物件費	4,262,767	4,559,291	△296,524	△6.5%	12.8
4 維持補修費	250,664	319,903	△69,239	△21.6%	0.8
5 補助費等	3,263,970	3,225,655	38,315	1.2%	9.8
6 積立金	778,582	782,076	△3,494	△0.4%	2.3
7 投資及び出資・貸付金	284	284	0	0.0%	0.0
8 繰出金	1,923,036	1,851,387	71,649	3.9%	5.8
9 予備費	40,000	40,000	0	0.0%	0.1
歳出合計	33,374,000	30,686,876	2,687,124	8.8%	100.0

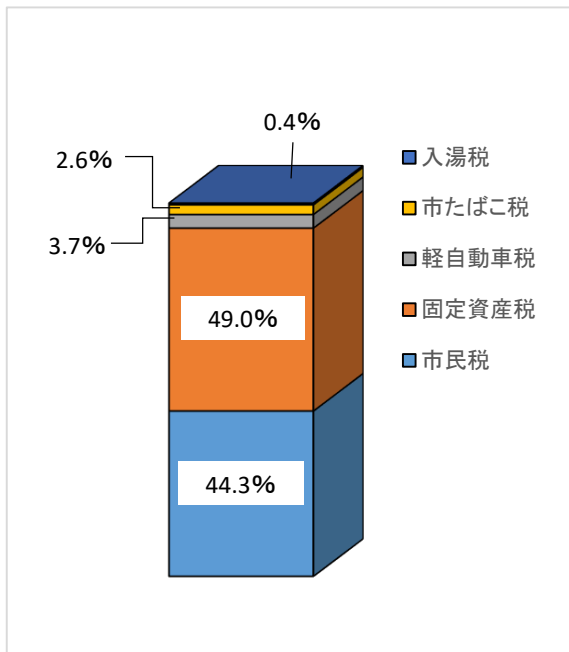
市税について(収入)

市税

R5年度: 74億6,129万円

R4年度: 69億4,731万円

市税とは、法律や条例の決まりにより、市民や企業から納めていただいているもので、市の収入の中心となるものです。本市では、収入のうち市税が約23%を占めており、市民が健康で快適な暮らしをするためには欠かせない貴重な財源となっています。



入湯税

天然温泉への入湯に対して係る税金

R5年度: 3,317万円 R4年度: 3,669万円

市たばこ税

市内で販売されるたばこに対して係る税金

R5年度: 1億9,191万円 R4年度: 2億1,813万円

軽自動車税

バイク、軽自動車等の所有者に係る税金

R5年度: 2億7,221万円 R4年度: 2億5,556万円

固定資産税

土地、建物や償却資産の所有者に係る税金

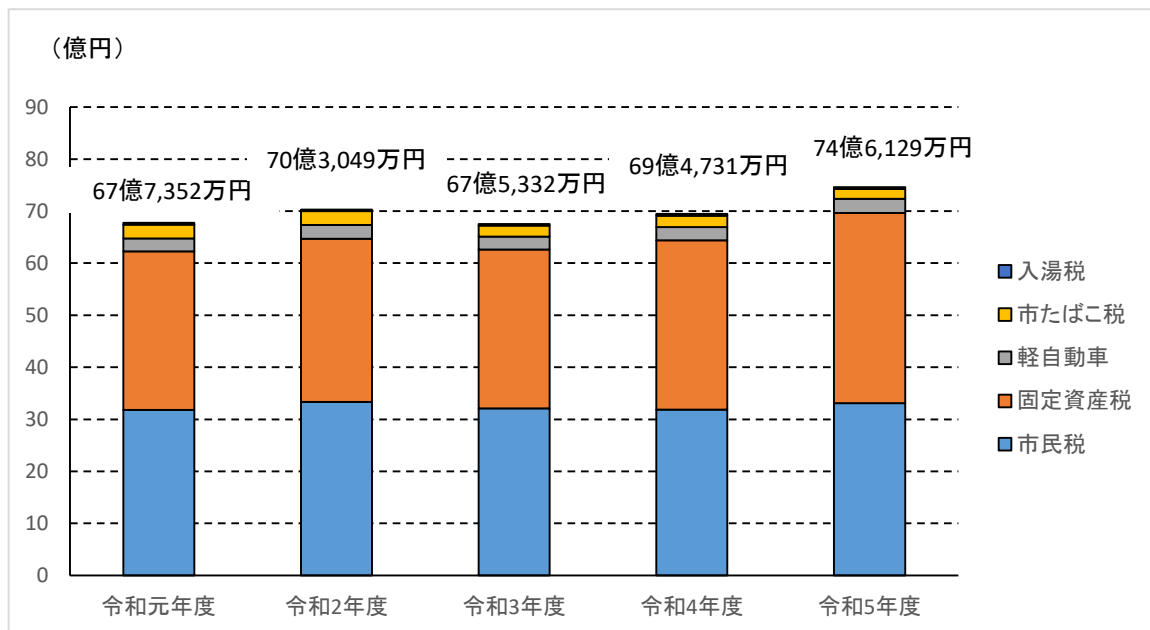
R5年度: 36億5,562万円 R4年度: 32億5,201万円

市民税

個人: 個人の前年の所得に対して係る税金

法人: 会社などの所得に対して係る税金

R5年度: 33億839万円 R4年度: 31億8,492万円



1_子どもが生きる夢と希望にみちたまち

1

継続

・**子ども未来市民事業(子ども応援課)**

R5年度 56万円 (財源:市 56万円)

R4年度 13万円

何のために?

親と子が健やかに暮らすことができる切れ目のない子育て環境の充実を目指すため、子ども未来市民会議の開催や子ども未来基金の周知活動を行います。

2

継続

・**豊見城市ワク・ドキ子ども未来プロジェクト事業(子ども応援課)**

R5年度 531万円 (財源:市91万円、その他 440万円)

R4年度 613万円

何のために?

未来へつなぐ子ども達の増加を図り、「持続可能な豊見城市」を目指すため、企業版ふるさと納税を活用し、グローバルに活躍できる人財育成を行います。

3

継続

・**ひとり親家庭等放課後児童クラブ利用料助成事業(子ども応援課)**

R5年度 1,128万円 (財源:県 846万円、市 282万円)

R4年度 740万円

何のために?

ひとり親家庭等へ放課後児童クラブの利用料を減免した児童クラブに対し、補助を行うことで、ひとり親家庭等の生活安定と就労の促進を図ります。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

4 新規

・放課後児童クラブ賃借料補助事業(こども応援課)

R5年度 1.652万円 (財源:県1.486千円、市166万円)

R4年度 ー

何のために?

民間施設を利用し運営している児童クラブに対して、利用者負担に転嫁している賃借料の支援を行うことで、保護者の負担軽減を図ります。

5 新規

・子ども・子育て支援事業計画策定委託業務(こども応援課)

R5年度 418万円 (財源:市418万円)

R4年度 ー

何のために?

令和7年から5年を期間とする「豊見城市子ども・子育て支援事業計画」を策定するため、子育て家庭へのニーズ調査を行います。

6 継続

・沖縄子供の貧困緊急対策事業(子育て支援課)

R5年度 8.246万円
(財源:国 6.599万円、市 1.647万円)

R4年度 7.244万円



何のために?

子供の居場所づくりや、相談支援員の配置など、貧困家庭にある子供の福祉の増進に資することを目的とした事業に補助します。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

7

継続

・地域子育て支援拠点事業(子育て支援課)

R5年度 2,366万円 (財源:国 775万円、県 775万円、市 816万円)

R4年度 2,386万円

何のために?

在宅で育児をしている親子(主に3歳未満)に相互交流の場を提供したり、育児相談等を実施し、子育ての孤立感や負担感の解消を図る事業です。

8

継続

・ファミリーサポート・センター事業(子育て支援課)

R5年度 330万円 (財源:国 109万円、県 109万円、市 112万円)

R4年度 306万円

何のために?

安心して子育てができるように、子育ての援助をして欲しい人(「おねがい会員」と、子育てを援助したい人(「まかせて会員」)が、互いに地域の中で助け合いながら子育てをする相互援助活動を支援する事業です。

9

継続

・保育所等施設整備事業(保育こども園課)

R5年度 1億9,455万円 (財源:国 1億7,293万円、市 2,162万円(うち借金 1,720万円))

R4年度 1億1,882万円

・認定こども園施設整備事業(保育こども園課)

R5年度 5,020万円 (財源:国 3,346万円、市 1,674万円(うち借金 1,330万円))

R4年度 1,505万円

何のために?

園児の安全を確保する観点から、建物の老朽化が進む建物について施設整備を実施します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

10 新規

・医療的ケア児保育支援補助事業(保育こども園課)

R5年度 1587万円 (財源:国 793万円、県 397万円、市 397万円)

R4年度 —

何のために?

医療的ケアを必要とする子どもが保育所等の利用を希望する場合に受入れが可能となるよう、保育所等へ看護師等の雇用における人件費等の財政的支援を行います。

11 継続

・公立型幼保連携型認定こども園(上田こども園)給食事業(保育こども園課)

R5年度 2,492万円 (財源:市 1,288万円、その他 1,204万円)

R4年度 3,599万円

何のために?

園児が健やかに成長することができ、園児の保護者が安心して子育てができる環境を構築します。

12 継続

・特別な支援を必要とする子の巡回相談事業(保育こども園課)

R5年度 316万円 (財源:県 235万円、市 81万円)

R4年度 339万円

何のために?

市内教育・保育施設等における「特別な支援を必要とする子」へのきめ細かい対応を図るため、公認心理師等を配置し保護者や園の相談に対応します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

13 継続

・発達支援保育事業(保育こども園課)

R5年度 1億1,700万円 (財源:県 8,580万円、市 3,120万円)

R4年度 5,200万円

何のために?

障がい有する・特別な支援を必要とする児童の保育を積極的に実施する法人立認可保育園に対して、保育士等の加配が必要であることから、雇用における人件費等の財政的支援を行います。

14 新規

・認可保育所保育提供体制強化事業(保育こども園課)

R5年度 3,484万円 (財源:県 3,135万円、市 349万円)

R4年度 —

何のために?

認可保育所等において、障害児を担当する保育士等の補助を行う者を雇い上げることで、保育が必要な児童の受け入れ促進や障害児保育の質の向上を図ります。

15 新規

・認可外保育施設指導監督基準達成・継続支援事業(保育こども園課)

R5年度 594万円 (財源:県 563万円、市 31万円)

R4年度 —

何のために?

認可外保育施設が指導監督基準に基づく適正な保育環境を整備することを支援することにより、利用児童の安全を確保します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

16 継続

・情報補助員派遣事業(小学校、中学校)(教育総務課)

R5年度 1.121万円 (財源:県 772万円、市 349万円)

R4年度 1.353万円

何のために?

情報社会に対応できる人材を育成するため、情報教育指導補助員を配置し、コンピュータを利用した授業の充実強化を図り、ICTリテラシーの向上を図ります。

17 継続

・電子黒板整備事業(小学校、中学校)(教育総務課)

R5年度 5.168万円 (財源:県 4.154万円、市 1.014万円)

R4年度 0円

何のために?

各学校に電子黒板等のICT機器やネットワーク環境(アクセスポイント設置)を整備し、わかりやすい授業を展開する。

18 新規

・デジタル教科書整備事業(小学校、豊崎中学校)(教育総務課)

R5年度 1.240万円 (財源:県 992万円、市 248万円)

R4年度 —

何のために?

小学校の教科書改訂・豊崎中学校開校に合わせて、授業で使用する電子黒板等に、デジタル教科書を整備する。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

19 継続

・教育支援体制整備事業(教育総務課)

R5年度 1,189万円 (財源:県 1,186万円、市 3万円)

R4年度 1,186万円

何のために?

教職員の業務負担を軽減し、教材研究や児童生徒と向き合う時間を確保するため、スクール・サポート・スタッフを配置します。

20 継続

・育英会事業(学資の貸与)(教育総務課)

R5年度 822万円
(財源:その他 822万円)

R4年度 814万円

歳入	償還金	816万円
	繰越金	5万円
	その他	1万円
歳出	貸付金	300万円
	給付金	360万円
	その他	162万円

何のために?

向学心のある学生で、経済的理由により修学困難な者へ学資を貸与又は給付します。

21 継続

・学校給食費会計の公会計化(学校教育課)

R5年度 697万円 (財源:市 697万円)

R4年度 729万円

何のために?

令和4年度より、各学校を中心に管理していた学校給食費を、豊見城市が市の予算として管理することになりました。口座振替手数料などを市で負担するほか、納付書の発送などに必要な経費を計上しています。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

22 継続

・豊見城市立学校給食センター設備改修事業(学校教育課)

R5年度 1,338万円
(財源:市 1,338万円(うち借金 1,000万円))
R4年度 4,165万円



何のために?

豊見城市立学校給食センターは、昭和60年度に建設された今年で37年目を迎える施設です。現在、市内の小学校8校及び中学校3校の合計11校に対し、毎日約8,100食の学校給食を提供しています。その学校給食センターの施設や調理機器等の維持管理に関する費用です。

23 継続

・豊見城市立学校給食センター調理等委託業務
(学校教育課)

R5年度 1億6,759万円
(財源:市 1億6,759万円)
R4年度 1億6,759万円



何のために?

調理業務・配缶の配送及び回収業務・使用した食器具の洗浄消毒作業などを民間業者に委託しています。民間事業者の技術力や専門性を活用することで、学校給食の安全性及び安定性を確保します。

24 継続

・学校給食費保護者支援事業(学校教育課)

R5年度 7,122万円
(財源:その他 7,122万円)
R4年度 5,404万円



何のために?

学校給食の栄養価の充足率を満たすことを目的に、必要な金額との差額分をこども未来基金から支援することで、保護者の負担を増やすことなく栄養価の充足を図ります。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

25 継続

・要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助(学校教育課)

R5年度 1億2,006万円 (財源:国 431万円、県 1,256万円、市 1億3,19万円)

R4年度 1億4,217万円

何のために？

経済的に困窮している世帯へ児童生徒の教育費(給食費等)を援助します。

26 継続

・小・中学校生徒派遣事業(学校教育課)

R5年度 486万円 (財源:県 219万円、市 267万円)

R4年度 448万円

何のために？

市立中学校の部活動(スポーツ・文化)における県外・離島の大会派遣費用の一部について補助を行います。

27 継続

・小中学校特別支援教育支援員配置事業(学校教育課)

R5年度 8,724万円 (財源:県 6,008万円、市 2,716万円)

R4年度 8,493万円

何のために？

特別に支援を要する児童生徒等に対して支援員を配置し、安全面・学習面において支援を行います。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

28 継続

・適応指導教室の充実(学校教育課)

R5年度 679万円 (財源:県 427万円、市 252万円)

R4年度 669万円

何のために？

不登校の小学生や中学生を対象に学習支援や体験活動、相談活動等ができる適応指導教室に学習支援員を配置し、教育の充実を図ります。

29 継続

・登校支援員配置事業(学校教育課)

R5年度 981万円 (財源:県 725万円、市 256万円)

R4年度 965万円

何のために？

登校支援員を市内小学校8校に配置し、不登校や不登校傾向にある小学生やその保護者の支援を充実させます。

30 継続

・小学校外国語(英語)活動の充実(学校教育課)

R5年度 2,012万円 (財源:県 1,372万円、市 640万円)

R4年度 1,742万円

何のために？

国際化時代に対応できる人材の育成を目的として、小学校に日本人英語教師を配置します。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

31 継続

・スクールソーシャルワーカー配置事業(学校教育課)

R5年度 930万円 (財源:県 640万円、市 290万円)

R4年度 916万円

何のために？

市内小中学校にスクールソーシャルワーカーを巡回配置し、問題を抱える小学生や中学生の環境改善のため、学校を軸とした関係機関とのネットワークを構築し連携を図ります。

32 継続

・学習支援補助員配置事業(学校教育課)

R5年度 279万円 (財源:県 190万円、市 89万円)

R4年度 310万円

何のために？

中学校における別室指導を要する中学生に対し、心のよりどころになる居場所を提供すると共に、児童・生徒の状況に応じた教科指導を行う教師を補助するため「学習支援補助員」を配置します。

33 継続

・学力向上サポート事業(学校教育課)

R5年度 3,993万円 (財源:県 2,811万円、市 1,182万円)

R4年度 3,929万円

何のために？

市内小中学校に学力向上推進補助員を配置し、学習の理解が遅れている小学生や中学生へきめ細やかな指導を行います。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

34 継続

・中学校英語教育の充実(学校教育課)

R5年度 1,308万円 (財源:県 900万円、市 408万円)

R4年度 1,316万円

何のために？

中学生の英語力の向上を図るため、各中学校に外国人英語補助員を配置します。

35 継続

・こころの教室相談員(学校教育課)

R5年度 181万円 (財源:市 181万円)

R4年度 163万円

何のために？

中学生の悩み、不安、ストレスに対し、気軽に相談できる「こころの教室相談員」を各中学校に配置します。

36 継続

・英語キャンプ事業(学校教育課)

R5年度 26万円 (財源:市 17万円、その他 9万円)

R4年度 25万円

何のために？

中学生を対象に英会話のみの環境である英語キャンプを実施し、国際理解や英語力の向上を図ります。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

37 継続

・市学力到達度調査(学校教育課)

R5年度 557万円 (財源:市 557万円)

R4年度 555万円

何のために?

その学年における学習内容の定着度を確認し、今後の指導に生かすための「市学力到達度調査」を実施して、全国学力学習状況調査と連携した検証システムを構築します。

38 継続

・学級実態調査(Q-Uテスト)(学校教育課)

R5年度 546万円 (財源:市 546万円)

R4年度 523万円

何のために?

楽しい学校生活を送るためのアンケート(Q-Uテスト)において、学校生活における意欲や満足度、更には学級集団の状態が見える化することで、よりよい学級経営に生かすとともに、不登校やいじめ、意欲低下等の諸問題に対して早期に対応します。

39 継続

・豊見城市学力強化支援事業(受験対策講座)(学校教育課)

R5年度 949万円 (財源:その他 949万円)

R4年度 811万円

何のために?

各中学校において苦手分野の克服と、志望校合格へ向けた受験対策を講じ、受験に対する不安を払拭します。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

40 継続

・校内自立支援事業(学校教育課)

R5年度 582万円 (財源:県 582万円)

R4年度 518万円

何のために？

不登校や不登校ではないが教室に入れない中学生の学級復帰を支援するための支援員を各中学校に配置します。

41 新規

・中学校における部活動指導員の配置支援事業(学校教育課)

R5年度 622万円 (財源:国207万円、県207万円、市208万円)

R4年度 —

何のために？

学校教育活動の一層の充実と教員の働き方改革の実現を図ることを目的に、中学校において、教員に代わり部活動指導を行う部活動指導員を配置します。

42 新規

・学校運営協議会設置事業(学校教育課)

R5年度 20万円 (財源:市 20万円)

R4年度 —

何のために？

地域と学校が目標や課題を共有し、「地域とともにある学校づくり」を進めるため、保護者や地域住民等が参画する学校運営協議会を設置します。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

43 新規

・スクールロイヤー(学校教育課)

R5年度 60万円 (財源:市 60万円)

R4年度 ー

何のために?

豊見城市立小学校及び中学校の教育活動、学校における法律助言指導、法的サービスの提供について学校に在籍する小学生や中学生の最善の利益を実現することを目的とします。

44 継続

・(仮称)豊崎中学校建設事業(学校施設課)

R5年度 44億9,377万円 (財源:国 13億338万円 県 1億3,280万円 市 30億5,759万円)
(うち借金 26億4,350万円)

R4年度 14億3,671万円

何のために?

伊良波中学校の生徒数増加による教室数不足解消のため、分離新設校の整備を行います。

45 継続

・小中学校長寿命化事業(単独事業)(学校施設課)

R5年度 2,579万円 (財源:市 2,579万円(うち借金 1,390万円))

R4年度 1,231万円

何のために?

施設の老朽化対策を図り、子ども達の安全確保及び施設機能の健全化に努めます。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

46 継続

・体育館・武道場天井等落下防止対策事業
(学校施設課)

R5年度 1,924万円
(財源:県 605万円 市 1,319万円(うち借金 980万円))
R4年度 90万円



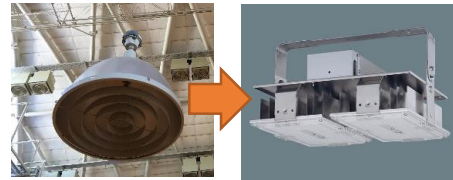
何のために？

市内小中学校の体育館・武道場の天井や照明、バスケットゴールなどの耐震対策、落下防止対策を行います。

47 新規

・体育館・武道場天井照明更新事業
(学校施設課)

R5年度 1,476万円
(財源:県 492万円 市 984万円(うち借金 730万円))
R4年度 —



何のために？

水銀灯(生産終了)が使用されている施設の照明をLED照明に更新します。

48 継続

・豊見城市青少年国際交流事業(生涯学習振興課)

R5年度 1,512万円 (財源:県 1,131万円、市 283万円、その他 98万円)

R4年度 970万円

何のために？

青少年リーダーを海外に派遣し、教育・文化・歴史・産業等の視察学習や青少年団との国際交流及びホームステイ等の活動を通じ、国際的視野を広め、国際化時代に対応する青少年の育成を図ります。

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

49 継続

・ジュニアリーダー県外研修(生涯学習振興課)

R5年度 71万円 (財源:市 60万円、その他 11万円)

R4年度 71万円

何のために？

ジュニアリーダークラブに県外研修の経験を与え、協調性やリーダーとしての自覚を育て、活動の普及促進へ繋げることを目的としています。

50 継続

・姉妹都市交流(生涯学習振興課)

R5年度 482万円
(財源:市 450万円、その他 32万円)

R4年度 526万円

○主な事業

子ども会の 姉妹都市交流	・宮崎県美郷町 受入:令和5年7月 派遣:令和5年8月
スポーツ少年団の 姉妹都市交流	・宮崎県高千穂町 受入・派遣:令和5年8月 ・高知県土佐清水市 受入:令和6年3月

何のために？

子ども会、スポーツ少年団の青少年を派遣することで、人材育成や平和、文化、スポーツ交流を積極的に推進し、お互いに尊重する気持ちを育てると共に将来に渡って絆を深める事業です。

・戦時中の学童疎開を縁とした姉妹都市・・・宮崎県美郷町(旧北郷村)、高千穂町
・ジョン万次郎を機縁とした姉妹都市・・・高知県土佐清水市

51 継続

・青少年の平和学習交流(生涯学習振興課)

R5年度 98万円 (財源:市 98万円)

R4年度 98万円



何のために？

広島県大竹市と本市の中学生が平和の尊さ、文化、歴史などのついて学習するとともに交歓交流を行い友情を培います。

・交流期間 令和5年8月5日～8日(予定)(派遣)3泊4日
・参加対象 市内中学生12人・大竹市中学生

1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

52 継続

・全沖縄子どもエイサーまつり(生涯学習振興課)

R5年度 73万円 (財源:市 60万円、その他 13万円)

R4年度 73万円

何のために?

県内各地の子ども会の参加による「全沖縄子どもエイサーまつり」を開催します。地域の伝統芸能であるエイサーの継承発展を図ることを目的に子どもエイサーの演舞が行われます。

53 継続

・地域学校協働活動推進事業(生涯学習振興課)

R5年度 467万円 (財源:県 306万円、市 161万円)

R4年度 471万円

何のために?

地域と学校が連携・協働して地域住民や企業、団体等の持つ多様な経験や技能を活用し地域全体の教育力の向上を図ります。

54 継続

・放課後子ども教室推進事業(生涯学習振興課)

R5年度 506万円 (財源:県 247万円、市 237万円、その他 22万円)

R4年度 495万円

何のために?

市内の小学校の余裕教室を活用し、地域の方々の協力を得て、交流活動や勉強、スポーツの取り組みを行い子ども達の健全育成を推進します。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

55 継続

・生涯学習フェスティバル(生涯学習振興課)

R5年度 55万円 (財源:市 55万円)

R4年度 55万円

令和5年度の予定

【日時】 令和6年2月頃

【会場】 豊見城市立中央公民館

【内容】 舞台発表、展示、スポーツ体験等

何のために？

市民一人ひとりが、実践してきた生涯学習活動の成果の発表の場として、生涯学習フェスティバル実行委員会に補助します。

56 継続

・公民館講座(生涯学習振興課)

R5年度 115万円 (財源:市 115万円)

R4年度 116万円

何のために？

教養講座や夏休みの児童・生徒向けの体験講座・自治会が主となる公民館移動講座を開講し、広く市民に生涯学習の機会を提供します。受講時期・受講者数・受講内容は、市広報にてお知らせします。

57 継続

・児童生徒等派遣費補助事業(生涯学習振興課)

R5年度 1,113万円 (財源:県 501万円、市612万円)

R4年度 1,000万円

何のために？

市内小中学生の学校外のクラブ活動(スポーツ・文化)における県外及び離島への大会派遣費用の一部について補助を行います。令和5年度より引率の指導者も補助対象とします。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

58

継続

・社会教育活動のための各種団体の育成(生涯学習振興課)

R5年度 309万円 (財源:市 309万円)

R4年度 309万円

何のために?

社会教育活動を推進するため、各種団体に補助を行います。

○主な事業

事業名	事業内容
子ども会育成連絡協議会補助金	様々な体験活動を通して、子ども達の自主性や主体性を養うことを目的に活動している子ども会に補助をします。
PTA連合会補助金	子ども達の健やかな成長のために保護者と教職員が活動しているPTA連合会に補助をします。
女性会補助金	女性の持つ豊かな知性と感性を組織活動に活かし、地域づくりに取り組んでいる女性会に補助をします。
青少年育成市民会議補助金	街頭指導などの活動を通して、青少年の健全育成に取り組んでいる青少年育成市民会議に補助をします。
ジュニアリーダー補助金	子ども会の運営指導やレクリエーション指導などの活動をしているジュニアリーダーに補助をします。
はたちの集い実行委員会補助金	成人年齢引き下げに伴い、成人式からはたちの集いに名称を変更し、式典の企画・運営に取り組む各中学校区はたちの集い実行委員会へ補助金を交付します。



1 子どもが活きる夢と希望にみちたまち

59 継続

- ・フロサッカーキャンプ受入れ
(生涯学習振興課)
- | | | |
|------|---------|------------------------|
| R5年度 | 1,430万円 | (財源:県 1,144万円、市 286万円) |
| R4年度 | 1,419万円 | |



©MITOHOLLYHOCK

何のために？

フロサッカーキャンプ受入れに必要な芝生環境の実現を目指すべく、芝生の管理を行います。

60 継続

- ・市史の編集(文化課)
- | | | |
|------|---------|----------------|
| R5年度 | 1,777万円 | (財源:市 1,777万円) |
| R4年度 | 1,246万円 | |

何のために？

豊見城市における教育や文化・社会の歴史等を調査し、「社会と文化・教育」編の発刊に向けて編集作業を行います。

61 継続

- ・デジタル博物館事業(文化課)
- | | | |
|------|---------|-----------------------|
| R5年度 | 4,120万円 | (財源:県 3,215万円、市905万円) |
| R4年度 | 4,789万円 | |

何のために？

歴史・文化に関わる資料の収集及びアナログ資料のデジタル化を行い、情報発信を強化するとともに、郷土学習や平和教育の質的向上、観光分野への寄与、アナログ資料の長寿命化が行える環境を整備します。

1 子どもが生きる夢と希望にみちたまち

62 継続

・埋蔵文化財確認調査事業(文化課)

R5年度 2,961万円
(財源:国 2,368万円、市 593万円)
R4年度 2,041万円



何のために?

埋蔵文化財の範囲及び性格等を明らかにし、埋蔵文化財の適切な保護を行います。

63 継続

・歴史民俗資料展示室の運営(文化課)

R5年度 530万円 (財源:市 530万円)
R4年度 515万円



何のために?

市内全域から戦前・戦後の貴重な民俗・民具資料を収集し、公開しています。

- ・場 所:中央図書館1階
- ・開館時間:午前9時～午後5時
- ・休 館 日:月曜日・祝祭日・年末年始

64 継続

・文化協会への運営補助(文化課)

R5年度 139万円 (財源:市 139万円)
R4年度 139万円



何のために?

文化の向上と活性化を図ることを目的に活動している市文化協会に運営の補助を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

65

継続

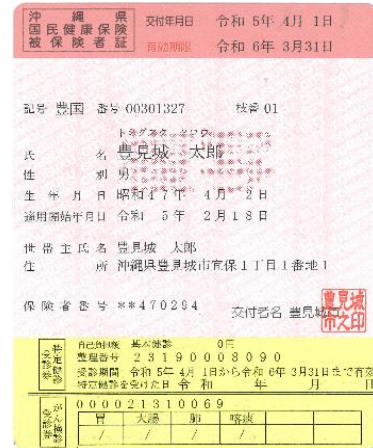
・国民健康保険事業(国民健康保険課)

何のために？

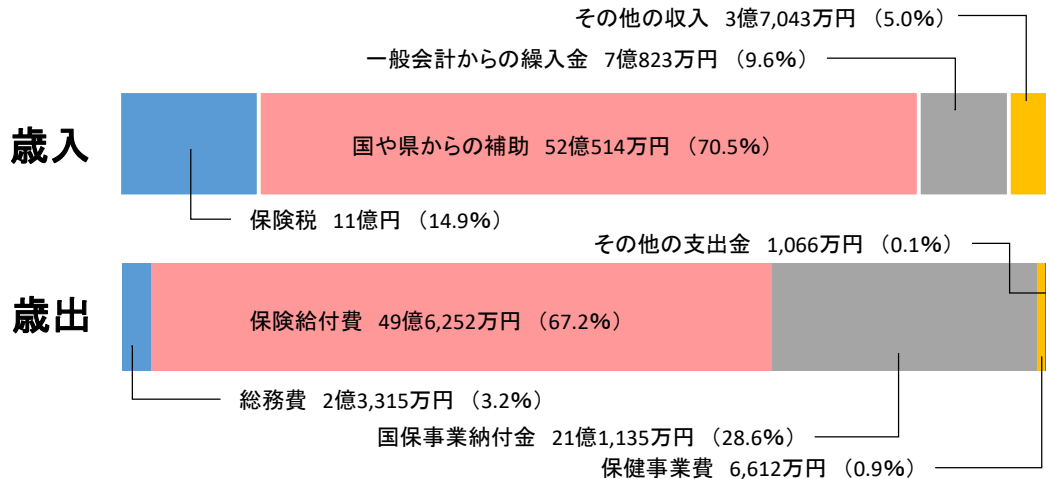
国民健康保険は、病気やケガをしたとき、安心して医療が受けられるよう、国民健康保険(国保)加入者の納める保険税と国や県、市などが負担する補助金を使って、医療費を負担する制度です。

なお、国民健康保険事業は、特別会計で運営されています。

※国保の加入者は保険証(令和5年度はコスモス色)のみで「特定健診」と「がん検診」が受けられます。



国民健康保険特別会計 R5 73億8,380万円(R4 71億9,320万円)



給付事業

●医療費の支給(療養諸費) R5 41億7,292万円(R4 41億2,246万円)

病気やケガで診療を受けたとき、医療費の7割(就学前の人は8割、70歳以上の人は一般8割、現役並み所得者7割)を市が医療機関に支払います。

●高額療養費の支給(高額療養) R5 7億3,652万円(R4 7億2,839万円)

医療費の自己負担額が一定の額を超えたとき、その超えた分を申請に基づいて支給します。

●出産費用の支給(出産育児一時金) R5 3,738万円(R4 4,032万円)

子どもが生まれたときは、出産一時金として48.8万円を支給します。(産科医療補償制度に加入している場合は1.2万円を加算)

●葬祭費の支給 R5 166万円(R4 156万円)

国保加入者が死亡したとき、葬祭を行った人に葬祭費として2万円を支給します。

●医療費の通知(3回/年間) R5 132万円(R4 143万円)

国民健康保険事業に対する理解を深めてもらうため、医療機関で受診した医療費について通知します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

66 継続

特別会計

・後期高齢者医療保険(特別会計分:国民健康保険課)

R5年度 5億8,100万円
(財源:保険料 4億5,661万円、繰入金 1億2,195万円、その他 244万円)
R4年度 5億1,846万円

何のために?

後期高齢者医療制度を運営するため、沖縄県後期高齢者医療広域連合が主体となって、市町村との事務分担のもとに運営されています。
広域連合・・・被保険者資格の確認や保険料の賦課決定など
市町村・・・各種申請の受付や引き渡し、保険料の徴収など
※徴収した保険料を広域連合へ納付します。

67 継続

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
(一般会計分:国民健康保険課・健康推進課・障がい長寿課)

R5年度 1,378万円 (財源:その他 1,378万円)
R4年度 1,271万円

何のために?

高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に行い、高齢期のフレイル予防や生活習慣病の重症化予防等を図り、健康寿命の延伸に努めます。

68 新規

・第4次地域福祉計画策定事業(社会福祉課)

R5年度 250万円 (財源:市 250万円)
R4年度 —

何のために?

地域福祉のまちづくりを推進するため、第4次地域福祉計画策定に向け、市民ニーズ調査等を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

69 継続

・社会福祉協議会の運営補助(社会福祉課)

R5年度 6.397万円 (財源:市 6.397万円)

R4年度 6.155万円

何のために？

地域が抱える福祉問題を地域全体として解決を図ることを目的に設置された社会福祉協議会の運営に補助を行います。

70 継続

・戦没者等遺族特別弔慰金事業(社会福祉課)

R5年度 264万円 (財源:市 264万円)

R4年度 290万円

何のために？

国からの特別弔慰金にかかる記名国債を戦没者遺族等へ交付します。

71 継続

・生活困窮者自立支援事業(社会福祉課)

R5年度 5.228万円 (財源:国 3.682万円、県191万円、市 1.355万円)

R4年度 7.331万円

何のために？

生活の自立に向けた相談及びサポート、家賃の援助や関係機関との就労支援を実施し、生活困窮者の状況に応じた包括的な支援を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

72 継続

・生活保護措置費(保護課)

R5年度 15億7.631万円 (財源:国 11億8.223万円、県 3.561万円、市 3億5.847万円)

R4年度 17億2.192万円

何のために?

生活保護受給者に対し、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助成します。

73 継続

・医療扶助のオンライン資格確認導入作業(保護課)

R5年度 1.090万円 (財源:国 500万円、市 590万円)

R4年度 0万円

何のために?

社会保障・税番号制度のインフラを活用したオンライン資格確認等システム及び生活保護基幹業務システム等の改修を行い、マイナンバーカードを活用した確実な資格・本人確認の実施と医療券の発行・送付等の事務省力化及び利用者の利便性高めます。

74 継続

・沖縄県介護保険広域連合負担金(障がい長寿課)

R5年度 6億4.058万円 (財源:市6億4.058万円)

R4年度 6億1.485万円

何のために?

介護保険制度は、40歳以上の被保険者が納める保険料と、国・都道府県・市町村からの公費(税金)を財源として、介護や支援が必要となった被保険者に介護サービスを提供したり、地域支援事業を実施します。
本市は、平成15年度から沖縄県介護保険広域連合へ加入していることから、運営や給付等にかかる本市分を負担します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

75 継続

・老人クラブの運営補助など(障がい長寿課)

R5年度 225万円 (財源:県 38万円、市 187万円)

R4年度 232万円

何のために？

高齢者の社会参加の促進のため、高齢者自らの生きがいつくりや健康づくりを進めるサークル活動、ボランティア活動など地域を豊かにする活動をしている老人クラブに補助を行います。

事業名	事業費や事業内容
市老人クラブ補助金	生きがいや健康づくりに資するため、老人クラブ活動に補助を行います。
市老人クラブ連合会補助金	市老人クラブ連合会の運営にかかる補助を行います。
南部地区老人クラブ連合会活動推進員設置負担金	南部地区老人クラブ連合会活動にかかる本市分の経費を負担します。

76 継続

・地域支援事業(障がい長寿課)

R5年度 1億8,083万円
(財源:沖縄県介護保険広域連合 1億7,998万円、その他 85万円)

R4年度 1億7,789万円

何のために？

65歳以上の方が、介護が必要な状態になることを予防するとともに、介護が必要な状態となった場合においても、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するために、地域支援事業を行います。

事業名	事業概要
高齢者筋力向上トレーニング教室	高齢者の特性に合わせたプログラムに基づいて筋力トレーニングを行います。
地域包括ケア推進協議会	地域包括支援センターの円滑な運営を行うために地域包括ケア推進協議会を開催します。

2. 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

・地域支援事業(障がい長寿課)の続き

事業名	事業概要
成年後見制度利用支援事業	判断能力が不十分な認知症高齢者等で、親族等がない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。
認知症総合支援事業	認知症への理解を深めるための普及・啓発を行います。
訪問家事援助事業	在宅で過ごす高齢者に対し、掃除や洗濯、買い物等の日常生活支援を実施するため、支援員の派遣を行います。
「食」の自立支援 (配食サービス)	調理・調達の困難な一人暮らしの高齢者等へ食事を配達し、栄養改善と安否確認を行います。
転倒骨折予防教室	理学療法士等による運動機能訓練及び生活指導教室を開催し、転倒骨折による要介護状態に陥らないための予防及び加齢に伴う運動機能の低下を予防します。また、参加者同士の交流を図り、閉じこもりを防止します。
地域ミニテイサービス事業	地域の公民館へレク指導員を派遣し、血圧測定や健康相談、体操やレクリエーション等を行い、高齢者の身体機能の低下を防ぎ、社会参加の促進を図ります。
脳がんじゅう教室	パソコンを使ったタイピング操作を通じて、認知症予防を図ります。また、参加者同士の交流を図り、閉じこもりを防止します。
介護用品支給	在宅の要介護4・5で非課税世帯の方へ紙おむつなどの介護用品を支給します。
健康料理教室	栄養不足による要介護状態に陥ることを防ぐため、料理を通して食生活改善と健康増進、高齢者の生活の質の向上を図ります。また、社会参加の促進を図ります。
マシントレーニング教室	健康運動指導士等によるトレーニングマシンを活用した運動教室を開催し、運動機能改善に関する普及啓発を行います。
緊急時の通報サービス	急病や事故などの緊急事態を知らせるため「緊急通報システム装置」を設置します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

77 継続

・高齢者への祝金の支給(障がい長寿課)

R5年度 262万円 (財源:市 262万円)

R4年度 289万円

何のために？

高齢者の長寿を祝福し、長年の功労をたたえるため、トーカー(米寿)、カジマヤー、100歳以上の高齢者に祝金を贈呈します。

78 継続

・自立支援療養介護医療給付費(障がい長寿課)

R5年度 1,325万円 (財源:国 663万円、県 331万円、市 331万円)

R4年度 1,312万円

何のために？

主に昼間において病院で行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活の世話をを行うこと(療養介護)のうち、医療に要した費用を支給します。

対象となる者： 医療的ケアを必要とする障害のある方のうち常に介護を必要とする者

79 継続

・障害児通所給付費の支給(障がい長寿課)

R5年度 9億7,171万円
(財源:国 4億8,585万円、県 2億4,292万円、市 2億4,294万円)

R4年度 8億134万円

何のために？

児童発達支援、放課後等デイサービス、医療型児童発達支援、保育所等訪問支援などの在宅サービスの費用の一部を障害児通所給付費として支給します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

80 継続

・育成・更生医療費の給付(障がい長寿課)

R5年度 1億6,822万円 (財源:国 8,395万円、県 4,197万円、市 4,230万円)

R4年度 1億4,447万円

何のために？

身体障害者手帳を所持している18歳以上の者、又は身体に障害を有する18歳未満の児童に対して、障害を取り除いたり、軽減するために行う手術や治療に係る医療費を助成します。

81 継続

・障害支援区分認定訪問調査事業(障がい長寿課)

R5年度 1,632万円 (財源:市 1,632万円)

R4年度 1,545万円

何のために？

障害者の在宅生活支援や施設入所支援といった福祉サービスの必要性を総合的に判定するため、障害支援区分を設けています。障害支援区分認定の基準となる専門員による訪問調査や、中立・公正な立場で判定するため審査会の設置・運営を行っています。

82 継続

・特別障害者(児)手当の給付(障がい長寿課)

R5年度 4,658万円 (財源:国 3,493万円、市 1,165万円)

R4年度 4,784万円

何のために？

在宅で心身に障害があり、日常生活に常時特別の介護を必要とする障害のある者に特別障害者(児)手当を支給します。手当は年4回(2月・5月・8月・11月)に支給されます。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

83 継続

・補装具の給付(修理)(障がい長寿課)

R5年度 1,525万円 (財源:国 763万円、県 381万円、市 381万円)

R4年度 1,845万円

何のために？

身体に障害のある者に対し、日常生活を向上させるため、失われた身体機能を補う補装具の購入及び修理に係る費用の給付を行います。

84 継続

・障害福祉サービス費の支給(障がい長寿課)

R5年度 13億8,411万円
(財源:国 6億9,205万円、県 3億4,602万円、市 3億4,604万円)

R4年度 13億4,034万円

何のために？

障害福祉サービスを利用する障害者または障害児に対し、介護給付費(障害に起因する日常生活上継続的に必要な介護支援)や、訓練等給付費(障害者が地域で生活するために一定期間提供される訓練的支援)等を支給します。

85 新規

・豊見城市障害者計画及び第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画
策定業務委託事業(障がい長寿課)

R5年度 427万円 (財源:市 427万円)

R4年度 —

何のために？

市民一人ひとりが障害に対する理解を深め、誰もが互いに人格と個性を尊重し、障害の有無に関わらず支えあう共生社会の実現に向けて、様々な分野における施策の充実や支援体制等の構築を目指して計画を策定していきます。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

86

継続

・地域生活支援事業(障がい長寿課)

R5年度 5,679万円 (財源:国2,839万円、県 1,419万円、市1,421万円)

R4年度 4,401万円

何のために？

障害者が地域で自立した生活をしていくため、各種事業を行います。

事業名	事業概要
地域活動支援センター	センターに通所し創作的な活動、生産活動、地域との交流の場を提供する。
移動支援	屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行い、社会生活に不可欠な外出及び余暇活動等の社会生活を支援する。
意思疎通支援	意思疎通を図ることに支障がある障害者等に手話通訳等を行う。
日中一時支援	障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保する。
相談支援	障害者等又は介護を行う者などからの電話相談や面談等を行い、問題解決の支援を行う。また、地域自立支援協議会を設置し、地域の障害福祉に関するシステムづくりについて、中核的な役割を果たすため定期的に協議を行う。
住宅入居等支援	保証人がいない等の理由で賃貸契約による一般住宅への入居が困難な障害者等について、関係機関から必要な支援を受けることができるよう調整を行う。
日常生活用具給付等	心身に障害のある人の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付や貸与を行う。
奉仕員養成研修事業	聴覚障害者に関連する知識と、日常会話に必要な手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成する。
理解促進研修・啓発事業	障害者理解啓発のためのパンフレットを市役所窓口へ設置及び配布、市ホームページへの掲載を行う。
自発的活動支援	障害者等やその家族が互いの悩みを共通することや、情報交換のできる活動について、地域市民を対象とした勉強会、情報交換交流会を開催する。
成年後見人制度利用支援事業	家庭裁判所により成年後見人、保佐人及び補助人が選任された者に対し、その後見人等の報酬の全部又は一部を助成することにより、被後見人等の生活を支援する。
障害者虐待防止事業	障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援のため、関係機関、地域住民等の支援体制の強化や協力体制の整備を図る。
発達障害児者及び家族等支援事業	保護者等が子どもの発達障害の特性を理解し、必要な知識や支援方法を身につけ、適切な対応ができるようペアレントトレーニングを実施します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

87 新規

・豊見城市高齢者保健福祉計画策定業務委託事業(障がい長寿課)

R5年度 238万円 (財源:市 238万円)

R4年度 -

何のために？

高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活を継続して営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の相互支援が包括的に確保される体制を切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の構築を目指して計画を策定していきます。

88 継続

・女性相談員活動強化事業(子育て支援課)

R5年度 611万円 (財源:国 304万円、市 307万円)

R4年度 586万円

何のために？

夫婦の問題、DV被害等女性に関するさまざまな相談を受ける中で、関係機関との連携を図いながら自立に向けた支援を行います。令和4年度からDV被害者支援の充実と円滑化を図ることを目的に、県内の市町村では初となる「配偶者暴力相談支援センター」の窓口を設置し事業を実施しています。

89 継続

・乳幼児の健康診査(子育て支援課)

R5年度 2,501万円 (財源:市 2,501万円)

R4年度 2,160万円

何のために？

集団健診にて身体計測、尿検査(3歳児健診)、貧血検査(乳児健診・1歳6か月児健診)、小児科医診察、歯科健診、歯科相談、フッ素塗布(1歳6か月児健診、3歳児健診)、保健・栄養相談、心理相談などを行います。乳児健診前期(4か月)に関しては、医療機関での個別健診を実施しています。

・乳児一般健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

90

継続

・妊産婦健診事業(子育て支援課)

R5年度 7.845万円 (財源:国 402万円、市 7.443万円)

R4年度 8.161万円

何のために?

(妊婦健診): 安心安全なお産のために妊婦健診14回分及びHTLV-1抗体検査、風疹ウィルス抗体検査、HIV抗体検査、クラミジア抗体検査に係る費用を公費負担します。
(産婦健診): 産後の母体の回復や新生児の子育ての状況を把握し、産後の母子の支援を強化するため、産後2週間、産後1か月など出産後間もない時期に産婦健康診査の費用を公費負担します。

91

継続

・子育て世代包括支援センター運営事業(子育て支援課)

R5年度 1.474万円 (財源:国 947万円、県 236万円、市 291万円)

R4年度 1.020万円

何のために?

保健師等の専門職が妊婦・産婦等からの相談に対応します。母子保健サービスや子育て支援サービスの情報提供、関係機関との調整、支援プランの作成を行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の提供を行います。

92

新規

・伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業(子育て支援課)

R5年度 8.776万円 (財源:国 5.840万円、県 1.467万円、市 1.469万円)

R4年度 -

何のために?

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊婦・子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る出産・子育て応援給付金を支給するものです。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

93

継続

・小児の予防接種(子育て支援課)

R5年度 2億7,019万円 (財源:県 111万円、市 2億6,908万円)

R4年度 3億4,946万円

何のために？

感染症の中には感染して発病すると重症化したり、後遺症が残ったり、ときには命に関わる病気もあります。予防接種は、それぞれの感染症ごとに感染を防ぎ、感染しても軽症で抑えたり、感染症の蔓延を防ぐために行います。

定期予防接種の種類、対象年齢、回数

予防接種の種類	対象年齢	回数
ヒブ(Hib)	生後2か月～5歳未満	1回～4回
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳未満	1回～4回
B型肝炎	1歳の誕生日の前日まで(標準:生後2か月～8か月)	3回
ロタ	ロタリックス:出生6週0日後から出生24週0日後までの間にある者	2回
	ロタテック:出生6週0日後から出生32週0日後までの間にある者	3回
4種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	1期初回 生後2か月～7歳半未満	3回
	1期追加 生後2か月～7歳半未満 (1期初回終了後1年～1年半の間)	1回
BCG(結核)	1歳の誕生日の前日まで(標準:生後5か月～8か月)	1回
MR (麻しん・風しん)	1期 1歳～2歳の誕生日の前日まで	1回
	2期 小学校就学前の1年間	1回
水痘 (みずぼうそう)	1歳～3歳の誕生日の前日まで	2回
日本脳炎*1	1期初回 生後6か月～7歳半未満(標準3歳)	2回
	1期追加 生後6か月～7歳半未満(標準4歳) (1期初回からおおむね1年おく)	1回
	2期 9歳～13歳の誕生日の前日まで	1回
DT(ジフテリア・破傷風)	2期 11歳～13歳の誕生日の前日まで	1回
子宮頸がん 予防ワクチン*2	小学6年生～高校1年生(相当年齢)の女性 (標準:中学1年生)	2回～3回*3

*1 日本脳炎予防接種特例により、平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方に限り接種できる年齢が20歳の誕生日の前日まで拡大されています。

*2 積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した平成9年4月2日～平成19年4月1日生まれの女性の方に対しても令和7年3月31日まで接種を行っています(キャッチアップ接種)。

*3 シルガード9の1回目接種を15歳未満で行った場合は、合計2回で接種を完了させることができます。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

94 継続

・成人の予防接種(健康推進課)

R5年度 4.172万円 (財源:市 4.172万円)

R4年度 5.035万円

何のために？

予防接種法で定める定期接種の対象者(成人)に対して予防接種の助成を行います。
予防接種の種類:インフルエンザ(65歳以上)と高齢者肺炎球菌(65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳)※高齢者肺炎球菌予防接種は、本市からの助成は1回のみ。

95 継続

・特定健康診査等事業(健康推進課)

R5年度 3.451万円 (財源:県 2.863万円、市 588万円)

R4年度 3.424万円

何のために？

20歳以上の国保被保険者を対象に、メタボリックシンドローム(内臓脂肪型症候群)に着目した健康診査を実施し、検査値により、生活習慣改善を促し糖尿病等の生活習慣病予防及び重症化予防に努めます。

96 継続

・保健事業(健康推進課)

R5年度 3.161万円 (財源:県 1.600万円、市 1.561万円)

R4年度 3.135万円

何のために？

特定健康診査の結果に基づき、肥満、血圧高値、脂質異常、血糖高値等の方へ、保健指導・栄養指導、二次健診、健康教室等を実施し、生活習慣改善を支援することで、生活習慣病予防又は重症化予防に努め、健康長寿を目指します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

97 継続

・風しん追加対策事業(健康推進課)

R5年度 431万円 (財源:国 176万円、市 255万円)

R4年度 411万円

何のために？

公的な接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に風しんの追加対策事業を実施します。無料クーポン券の有効期限は令和6年3月31日です。

98 継続

・骨髄等移植ドナー助成事業(健康推進課)

R5年度 14万円 (財源:県 7万円、市 7万円)

R4年度 14万円

何のために？

日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄ドナーが骨髄等の提供を行いやしい環境づくりの整備を図ります。骨髄等の提供のための通院・入院等の間、収入が無くなった市民の方に対し、日数(7日間を限度)に応じて助成金を交付します。

99 継続

・健康増進事業(健康推進課)

R5年度 1,006万円 (財源:県 13万円、市 298万円、その他 695万円)

R4年度 583万円

何のために？

市民の健康課題の解決と健康づくりを目的に、生活習慣病予防教室や操体法教室を開催するほか、市内事業所と連携し働き盛り世代の健康増進を図ります。また、高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業も行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

100 継続

・健康診査事業(健康推進課)

R5年度 4.723万円 (財源:国146万円、県194万円、市4,383万円)

R4年度 5.118万円

何のために?

20歳以上(肝炎ウイルス検査は40歳以上)で、職場などで健康診査を受ける機会のない市民を対象に、市役所・医療機関においてがん検診・健康診査を行い市民の健康増進を促進します。また、がん検診の結果により精密検査が必要な方へ、精密検査結果の確認と医療受診の勧奨を行います。

101 継続

・食育推進事業(母子対象:子育て支援課、成人対象 他:健康推進課)

R5年度 225万円 (財源:市203万円、県22万円)

R4年度 200万円

何のために?

健康的な食生活を推進し、生活習慣病の予防を図ります。妊産婦、乳幼児から成人までの栄養相談や離乳食教室、体験型食事バランス診断の実施、食育情報の発信、関連機関との連携等を行います。

102 継続

・新型コロナウイルスワクチン接種(健康推進課)

R5年度 2億1,702万円 (財源:国2億1,702万円)

R4年度 3億766万円

何のために?

新型コロナウイルス感染症による発症・重症化予防のため接種体制を確保し、医療機関や県等関係機関と連携し円滑に実施します。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

103 継続

・子どもへの医療費助成(子ども応援課)

R5年度 3億3,655万円 (財源:県 1億6,342万円、市 1億7,285万円、その他 28万円)

R4年度 3億3,460万円

何のために?

病院、薬局等で診療や調剤を受けたときに支払った医療費のうち、保険内の自己負担額を助成します。

対象年齢：外来・入院：15歳に達した日以後における最初の3月31日(中学修了前)まで

104 継続

・男女共同参画社会の推進(協働のまち推進課)

R5年度 46万円 (財源:市 46万円)

R4年度 46万円



何のために?

男女共同参画社会の実現に向け、平成30年度に策定した「第3次豊見城市男女共同参画プラン」の各施策を推進するとともに、男女共同参画講座やパネル展の開催、男女共同参画に関する標語募集を行い、意識啓発に取り組めます。

105 継続

・シルバー人材センターの運営補助(産業振興課)

R5年度 1,187万円 (財源:市 1,187万円)

R4年度 1,187万円

何のために?

高齢者の生きがいの充実を図ることや社会参加の促進と就業機会を提供することを目的として設置された「公益社団法人豊見城市シルバー人材センター」に運営の補助を行います。

2 健康で明るくたがいに助け合うあたたかいまち

106

継続

・商工会の運営補助(産業振興課)

R5年度 817万円 (財源:市817万円)

R4年度 817万円

何のために?

産業基盤の強化のため、経営改善事業や各種研修会などの施策を積極的に展開している商工会に運営の補助を行います。

3 活気ある豊かなまち

107 新規

・第2次豊見城市観光振興計画策定事業(産業振興課)

R5年度 1,183万円 (財源:県946万円、市237万円)

R4年度 —

何のために?

平成25年度から令和4年度までを計画期間とする第1次豊見城市観光振興計画が計画期間を満了した為、新たな本市の観光振興の指針となる第2次豊見城市観光振興計画の策定を行う。

108 継続

・第39回とみぐすく祭り・第8回とみぐすく産業フェスタ(産業振興課)

R5年度 2,400万円 (財源:県1,920万円、市480万円)

R4年度 2,400万円

何のために?

市民や観光客等に対し、豊見城市の豊かな産品をPRすることで、地域の魅力や価値向上、地産地消を推進し、地域内経済の循環を高めます。また、市民、圏域住民との融和と親睦を深めると同時に、集客交流の場とすることで、異業種間での連携を生み出し、新たな産業の創出を図り地域の更なる活性化に資することを目的としています。

109 継続

・豊見城市観光協会補助金(産業振興課)

R5年度 1,715万円 (財源:市1,715万円)

R4年度 1,626万円

何のために?

観光まちづくりを推進し、魅力あふれる豊見城市の発展に寄与することを目的に設立された観光協会に対し、補助金を交付することにより観光資源の開発、調査研究及び観光客の誘客等を図ります。

3 活気ある豊かなまち

110 継続

・豊見城市観光PR事業(産業振興課)

R5年度 1.028万円 (財源:県823万円、市205万円)

R4年度 2.006万円

何のために?

首都圏において本市の物産展と、本市の観光・文化等についてのPR展を併せて開催し、ノベルティの配布やアンケート調査等を実施することで、本市の認知度向上及び誘客を目指す。

111 継続

・お仕事体験事業(産業振興課)

R5年度 200万円 (財源:県160万円、市40万円)

R4年度 200万円

何のために?

市内小中学生を対象とした職業体験イベントを実施し、多種多様な職業を疑似体験させることで、児童生徒の将来の職業観を育む。

112 継続

・観光振興地域環境美化強化事業(道路課)

R5年度 698万円
(財源: 県 558万円、市 140万円)

R4年度 698万円



何のために?

ビーチ、レンタカーステーション及び大型商業施設等が立地し多くの観光客が所在する豊崎、瀬長地区において、植樹樹の除草・清掃や道路沿いの花木等の植栽など美化強化を行い、沖縄らしい景観や魅力ある観光地づくりに取り組みます。

3 活気ある豊かなまち

113 継続

・産地銘柄づくりの奨励(農林水産課)

R5年度 79万円 (財源:市 79万円)

R4年度 79万円

何のために?

熱帯果樹の栽培面積の拡大や優良種苗の導入、栽培技術の高位平準化の達成に取り組み、産地銘柄づくりを推進します。

114 継続

・野菜振興推進協議会の運営補助(農林水産課)

R5年度 12万円 (財源:市 12万円)

R4年度 12万円

何のために?

野菜の生産振興と生産農家の経営の安定向上を図るため、野菜の生産、流通、価格安定対策及び情報等について調査研究している「市野菜振興推進協議会」に補助金を交付します。

115 継続

・下原地区排水路浚渫・清掃等整備事業(農林水産課)

R5年度 2,000万円 (財源:市 2,000万円)

R4年度 1,000万円

何のために?

下原地域一帯の排水路浚渫・除草等を行い、大雨の際の冠水被害の解消を目指します。

3 活気ある豊かなまち

116 継続

・多面的機能支払交付金事業(農林水産課)

R5年度 131万円 (財源:県 99万円、市 32万円)

R4年度 113万円

何のために?

地域共同で行う、多面的機能を支える活動や、地域資源(農地、水路、農道等)の資質向上を図る活動を支援します。

117 継続

・漁業再生の支援(農林水産課)

R5年度 419万円 (財源:県 339万円、市 80万円)

R4年度 431万円

何のために?

漁場の生産力の向上や創意工夫を活かした新たな取組みを支援するために、系満漁協与根支部及び系満漁協瀬長支部に補助金を交付します。

118 継続

・経営発展支援事業(農林水産課)

R5年度 750万円 (財源:県750万円)

R4年度 750万円

何のために?

新規就農される方に、機械・施設等導入にかかる経費助成を行います。(上限額:750万円)

3 活気ある豊かなまち

119 継続

・経営開始資金事業(農林水産課)

R5年度 1,097万円 (財源:県1,097万円)

R4年度 450万円

何のために?

次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営確立を支援する資金(3年以内)を交付します。

120 新規

・水産業強化支援事業(農林水産課)

R5年度 899万円 (財源:県818万円、市81万円)

R4年度 —

何のために?

豊見城市与根漁港の船を上げ下げする巻揚機の老朽化のため、巻揚機の改修工事を行う。

121 継続

・文化観光創出事業(公園緑地課)

R5年度 9,325万円 (財源:県5,037万円、市4,288万円(うち借金4,280万円))

R4年度 0万円

何のために?

平成25年度策定の「豊見城城址跡地利用基本計画」を踏まえ、豊見城城跡及びその周辺について、観光資源として活用するため、必要な施設等の設計、整備を行います。

3 活気ある豊かなまち

122 継続

・豊見城市観光施設環境美化強化事業(公園緑地課)

R5年度 2,286万円
(財源:県1,829万円、市457万円)
R4年度 1,041万円



何のために？

サンセットパークを中心とした瀬長島のごみ収集や屋外トイレの清掃、豊見城城址も含めた除草作業や芝刈等を委託し、瀬長島と豊見城城址の環境美化と保全に努めます。

123 継続

・オリオンECO美らSUNビーチ観光整備事業(公園緑地課)

R5年度 1億6,541万円
(財源:県13,232万円、市3,309万円)
R4年度 799万円



何のために？

観光振興及び地域の活性化を図るため、与根漁港と連携したマリンメニュー(パラセーリング、シュノーケル等)の実現を目指し、航路浚渫、施設の整備等を行います。

4 環境に優しい住みよいまち

124 継続

特別会計

・公営墓地事業(生活環境課)

R5年度 1,579万円 (財源:市 1,579万円(うち借金 1,530万円))

R4年度 1,504万円

何のために？

公営墓地を整備する事で、市民の墓地需要を満たし、個人墓地の散在化による弊害を防ぐと共に、無縁仏対策にも繋がります。令和5年度は補償算定や地籍測量図作成等を行います。

125 継続

・漫湖水鳥・湿地センターの運営補助(生活環境課)

R5年度 550万円 (財源:市 550万円)

R4年度 550万円



何のために？

漫湖水鳥・湿地センターは、水鳥をはじめとする野生生物の保護と湿地の保全を図り、自然観察や環境学習の場として本市に設置されました。同センターは、環境省、沖縄県、那覇市、本市で構成する漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会で管理運営されています。

126 継続

・自動車騒音常時監視等業務(生活環境課)

R5年度 469万円
(財源:市 377万円、その他 92万円)

R4年度 258万円



何のために？

騒音規制法第18条第1項に基づき、自動車騒音の状況及び対策の効果を把握し、自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう、継続的に把握することを目的とします。また、令和5年度に「自動車騒音常時監視実施計画」を策定します。

4 環境に優しい住みよいまち

127 継続

・ごみ収集事業(生活環境課)

R5年度 7億4,945万円 (財源:市 6億6,935万円、その他 8,010万円)

R4年度 6億8,733万円

何のために？

ごみの処理やし尿処理は、本市及び糸満市で設置の糸豊環境美化センターで処理しています。当該施設の運営に係る本市負担分や、家庭ごみ、粗大ごみを収集するための委託費等を負担しています。

128 継続

・資源物の収集とリサイクル(生活環境課)

R5年度 1,298万円
(財源:市873万円 その他425万円)

R4年度 1,125万円

何のために？

ごみ減量化とリサイクルを図るため、資源物の分別収集をしています。



129 継続

・犬や猫などの衛生対策(生活環境課)

R5年度 284万円
(財源:市 144万円、その他 140万円)

R4年度 278万円

何のために？

飼い犬の適正管理及び狂犬病対策の一環として、地域を巡回しての狂犬病集合予防注射、協力病院でも登録及び済票の交付が行えるようにしています。また、所有者の判明しない犬や猫等の死骸を回収し処理を行います。



集合注射の様子

4 環境に優しい住みよいまち

130 継続

・不法投棄対策(生活環境課)

R5年度 55万円
(財源:市 36万円、その他 19万円)
R4年度 48万円



何のために?

自治会を通して監視カメラや看板を設置し、警察署や関係機関とのパトロール、各世帯への不法投棄防止対策チラシの配布を行い、不法投棄の防止に努めています。

131 継続

・ごみの減量化対策(生活環境課)

R5年度 52万円 (財源:市 52万円)
R4年度 52万円



何のために?

生ごみ堆肥化講習会の実施及び処理機等の購入に対する奨励金の交付により、ごみの減量化に務めています。

132 新規

・豊見城市総合交通戦略推進等支援事業(都市計画課)

R5年度 1,502万円 (財源:国1,191万円、市311万円)
R4年度 —

何のために?

タクシー割引を利用した需要調査等を行い、本市に適したラストワンマイル交通のあり方を検討する他、交通戦略に掲げた施策推進を進める事業です。

4 環境に優しい住みよいまち

133 継続

・改良住宅長寿命化計画整備事業(都市計画課)

R5年度 1,020万円 (財源:国485万円、市535万円(うち借金 480万円))

R4年度 6,745万円

何のために？

豊見城市改良住宅長寿命化計画に基づき、C棟エレベーター改修に係る設計及び工事を行います。

134 継続

・住宅リフォーム支援事業(都市計画課)

R5年度 224万円 (財源:国101万円、県41万円、市82万円)

R4年度 300万円

何のために？

市内の既存住宅をリフォームすることで、市民が安全・安心で潤いのある住環境の向上及び経済の活性化を図るため、自己の居住する住宅のリフォーム工事を行う市民に対し、補助金を交付して支援を行います。

135 継続

・字豊見城地区街なみ環境整備事業(都市計画課)

R5年度 128万円 (財源:国64万円、市64万円)

R4年度 203万円

何のために？

字豊見城地区において、地域固有の歴史や文化、自然等を保全・活用・継承し、住みよい・訪れたい街なみ環境形成を図るため、住宅等の修景整備を行う者に対し、補助金を交付して助成を行います。

4 環境に優しい住みよいまち

136 新規

・都市計画変更に伴う法定図書策定事業(都市計画課)

R5年度 1,174万円 (財源:市1,174万円)

R4年度 —

何のために？

都市計画マスタープランに基づき、用途地域の変更や地区計画を定める等、まちづくりに必要な都市計画の変更を行います。

137 継続

・中心市街地土地区画整理事業(市街地整備課)

R5年度 701万円 (財源:市 701万円)

R4年度 0万円

何のために？

土地区画整理事業により、道路整備や宅地整備を行い良好な市街地形成を図ります。

138 新規

・地方改善施設整備事業(道路課)

R5年度 2,500万円 (財源:国1,250万円、市1,250万円(うち借金930万円))

R4年度 —

何のために？

生活環境の改善の向上させるため、下水排水路を新設します。

4 環境に優しい住みよいまち

139 継続 (一部新規)

・道路の新築と改良(道路課)

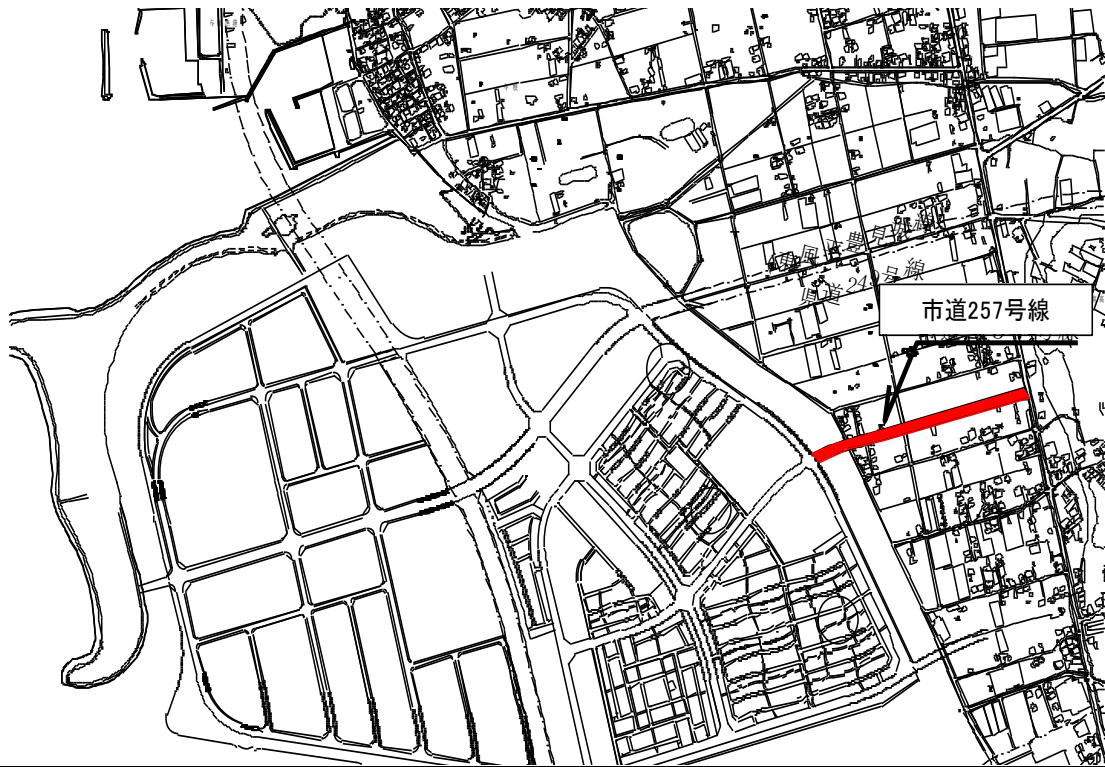
R5年度 4億2,424万円
 (財源:国県 3億3,934万円、市8,489万円(うち借金7,580万円))
 R4年度 5億8,729万円

何のために？

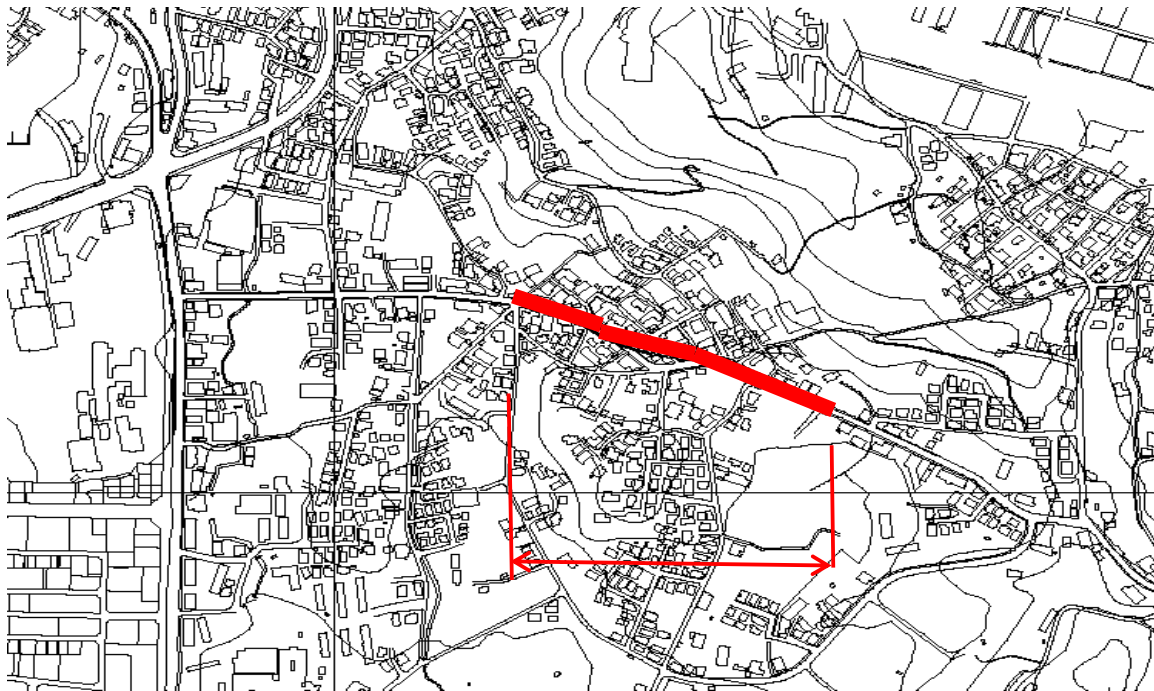
市民の通勤・つうがくや日常の生活において、スムーズかつ便利に移動ができるように道路網の改良整備を行います。

事業名	路線の概要
①市道257号線 沖縄振興公共投資交付金事業	通勤通学路及び災害時における避難道路として市道257号線を整備します。
②市道25号線(上田中地区) 沖縄振興公共投資交付金事業	交通量の増加が著しい市道25号線について、狭い幅員の解消、歩道の設置により歩行者の安全確保が図られるよう整備します。
③市道2号線 沖縄振興公共投資交付金事業	通勤通学など生活道路として利用頻度の高い市道2号線の急勾配や狭い幅員を解消させます。
④市道286号線 沖縄振興公共投資交付金事業	市立体育館、友愛医療センター及び豊崎地区の観光関連施設等へのアクセス向上のため、市道286号線を整備します。
⑤市道41号線 社会資本整備総合交付金事業	通勤通学路として使用頻度の高い市道41号線について、狭い幅員を解消し、地域の交通安全かつ生活環境の改善を図ります。
⑥市道204号線 社会資本整備総合交付金事業	大型車両や福祉車両の通行が多い市道204号線の交通の安全を確保するため、車道の拡幅と歩道を設置します。
⑦市道46号線(新規) 社会資本整備総合交付金事業	斜面の変状により亀裂や道路附属物の沈下が発生している市道46号線の安全確保のため、法面对策を行います。
⑧市道459号線(新規) 社会資本整備総合交付金事業	斜面の変状により亀裂や道路附属物の沈下が発生している市道46号線の安全確保のため、法面对策を行います。
⑨市道42号線(新規) 社会資本整備総合交付金事業	生活道路だけでなく那覇市や南風原町への往来に利用される市道42号線の渋滞緩和の対策を講じます。
⑩鑛波川線整備事業 (2工区・3工区・4工区)	中心市街地土地区画整理事業の代替整備事業として、都市計画道路である鑛波川線(2工区・3工区・4工区)を整備します。

4 環境に優しい住みよいまち



名称	総延長	備考
①市道257号線	514m	沖縄振興公共投資交付金

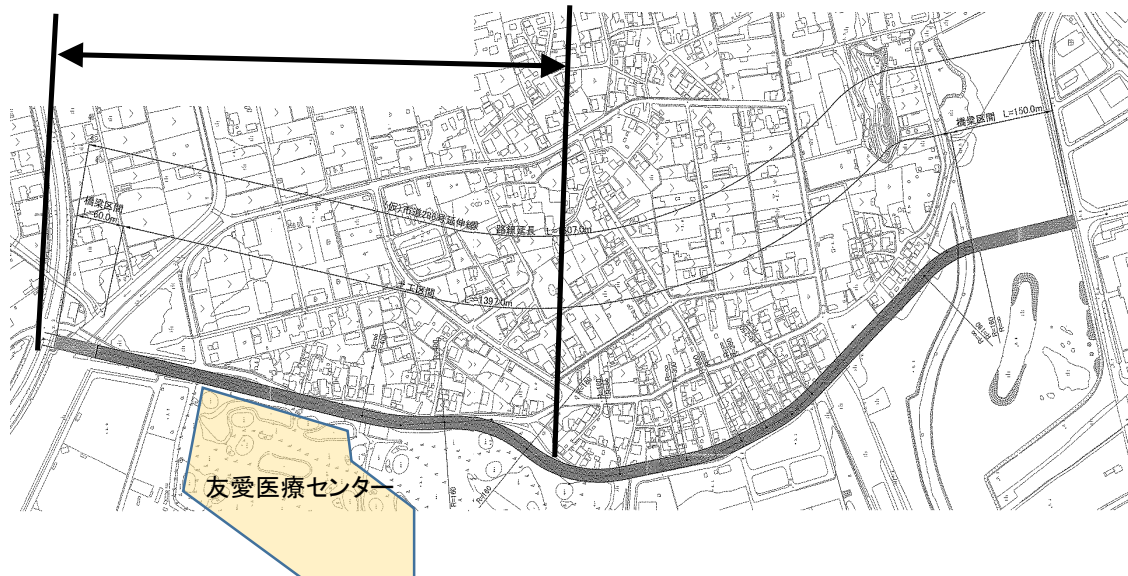


名称	総延長	備考
⑤市道25号線(中地区)	360m	沖縄振興公共投資交付金

4 環境に優しい住みよいまち

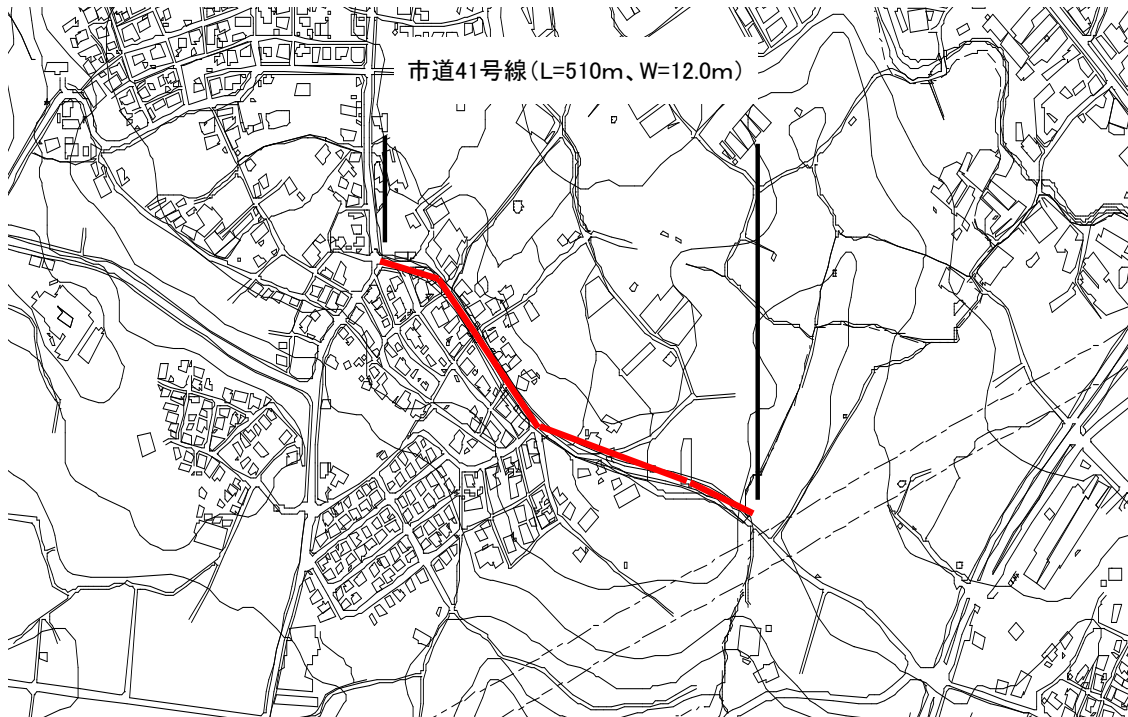


名称	総延長	備考
⑨市道2号線	775m	沖縄振興公共投資交付金



名称	総延長	備考
②市道286号線	870m	沖縄振興公共投資交付金事業

4 環境に優しい住みよいまち

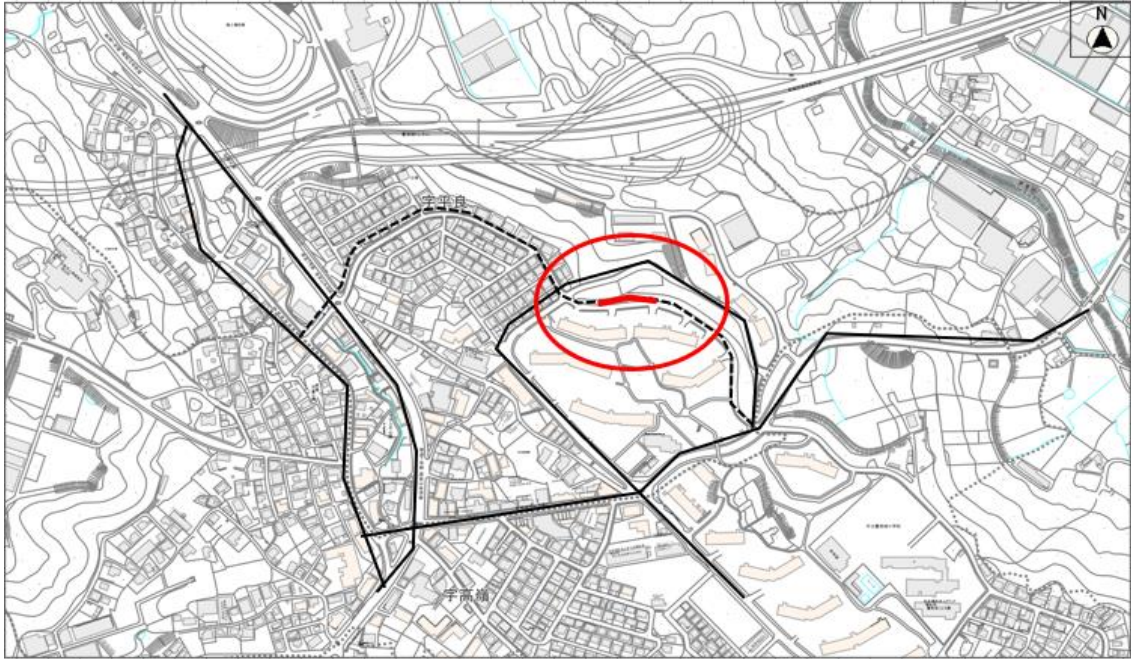


名称	総延長	備考
⑦市道41号線	510m	社会資本整備総合交付金

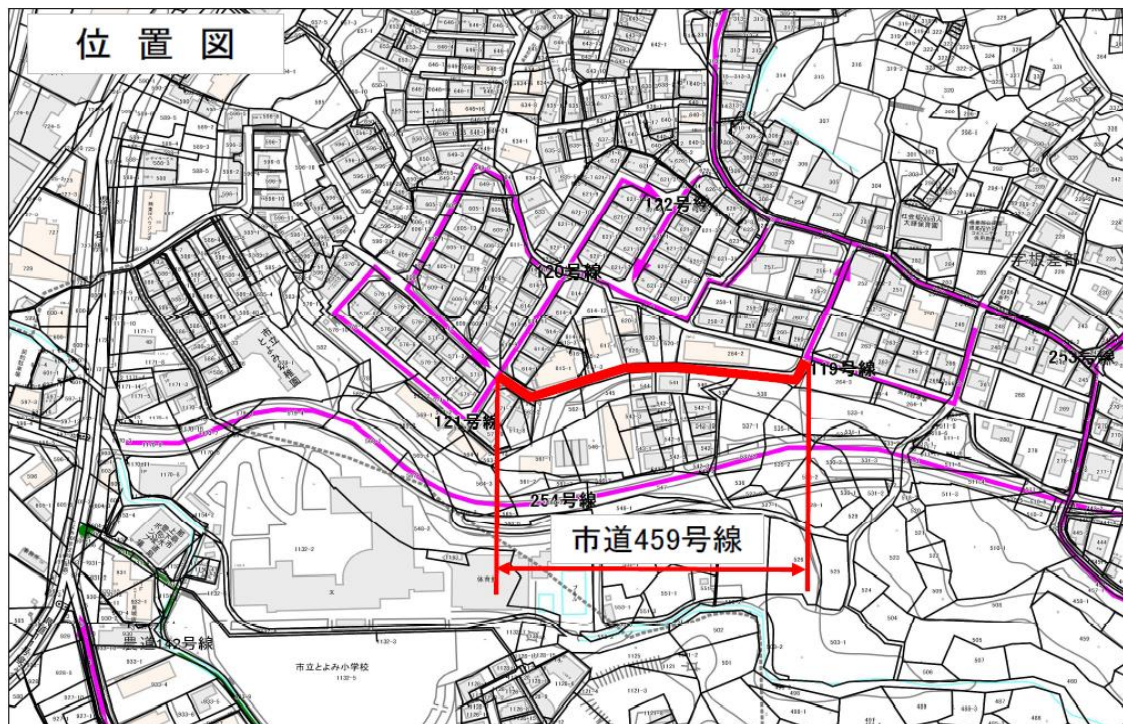


名称	総延長	備考
③市道204号線	400m	社会資本整備総合交付金事業

4 環境に優しい住みよいまち



名称	総延長	備考
④市道46号線	60m	社会資本整備総合交付金事業

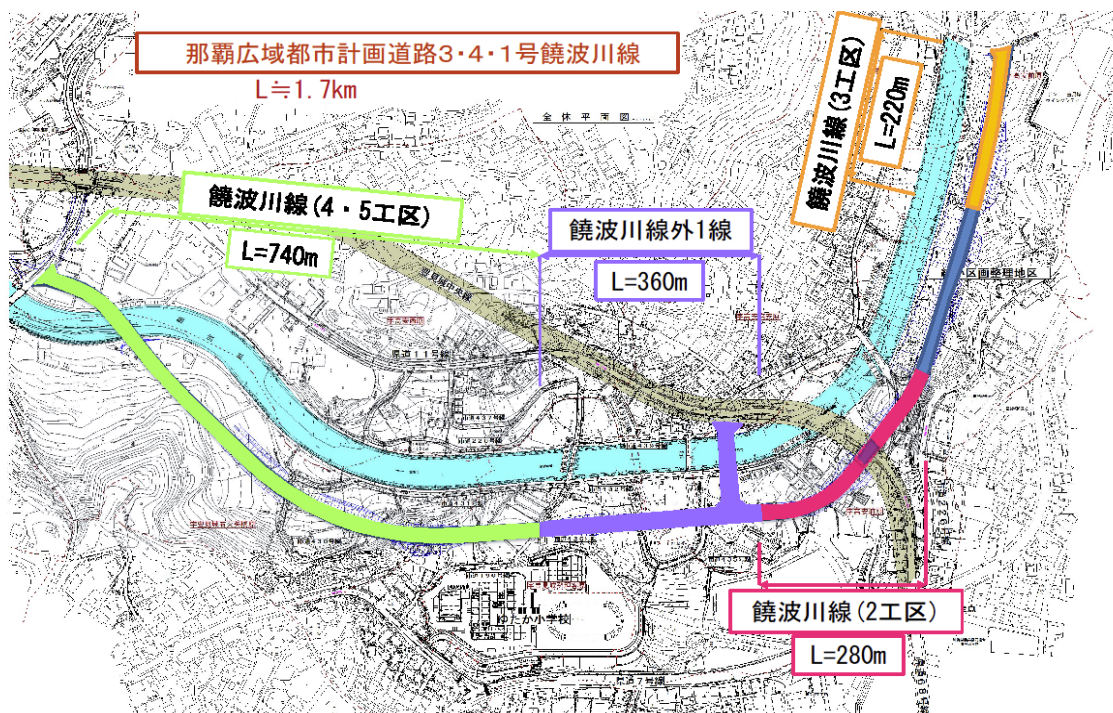


名称	総延長	備考
⑥市道459号線	70m	社会資本整備総合交付金

4 環境に優しい住みよいまち



名称	総延長	備考
⑧市道42号線	90m	社会資本整備総合交付金



名称	総延長	備考
⑩饒波川線(2工区～4工区)	1700m	沖縄振興公共投資交付金事業

4 環境に優しい住みよいまち

140 新規

・豊見城市道維持管理委託業務(道路課)

R5年度 2,000万円 (財源:市2,000万円)

R4年度 —

何のために？

これまで個別業務として処理していた豊見城市道及び生活道路の修繕や除草、清掃等の管理業務を一括管理することで、迅速な対応や業務間の連携を図り、効率的・効果的な道路管理を目指します。

141 継続

・都市公園安全・安心対策事業(公園緑地課)

R5年度 6,360万円
(財源:国 3,180万円、市 3,180万円)
(うち借金 2,860万円)

R4年度 3,696万円

何のために？

本市の都市公園について、老朽化が進行している遊具等の改築・更新を計画的に行うことで、維持費のコスト縮減及び安全性の向上を高めます。



142 継続

・長嶺城址総合公園整備事業(公園緑地課)

R5年度 7,200万円 (財源:国 3,600万円、市 3,600万円)(うち借金 3,240万円)

R4年度 2,800万円

何のために？

長嶺城址跡地を都市基幹公園として休息、観賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的として用地購入等を行います。

4 環境に優しい住みよいまち

143 継続

公営企業会計

・上水道事業(上下水道部総務課、施設課)

R5年度 収益的支出 16億1,985万円(R4年度 16億4,266万円)

単位:万円

収益的収入		収益的支出	
営業収益	167,381	営業費用	156,357
営業外収益	13,342	営業外費用	5,322
特別利益	1	特別損失	6
-		予備費	300
計	180,724	計	161,985

※収益的収入と収益的支出の差額が当年度純利益1億8,739万円(予定)となります。

R5年度 資本的支出 7億2,718万円(R4年度 6億1,090万円)

単位:万円

資本的収入		資本的支出	
補助金	9,900	建設改良費	44,692
工事負担金	720	企業債償還金	9,999
他会計貸付金償還金	3,876	他会計貸付金	17,927
その他資本収入	1	予備費	100
計	14,497	計	72,718



※資本的収入が資本的支出に対して不足する5億8,221万円は過年度分損益勘定保留資金等で補てんします。

何のために？

私たちの暮らしに一日も欠かすことのできない水を、家庭や職場に提供しています。これからも安心して水が利用できるような安定供給と水道の質の向上に努めます。

メモ

・沖縄簡易水道等施設整備(上下水道部施設課)

災害時等に対応する為、2点分岐送水管を整備し、また、嘉数・根差部地内の配水管の更新を行い、水道水の安定供給を図ります。

・水道供給施設の維持管理(上下水道部施設課)

安全・安心な水を安定的に供給するために、水道施設(ポンプ場・配水池・送配水管)の維持管理・修繕を図り、水質の管理・保全に努めます。

4 環境に優しい住みよいまち

144 継続

公営企業会計

・下水道事業(上下水道部総務課、施設課)

R5年度 収益的支出 9億7,933万円(R4年度 9億8,780万円)

単位:万円

収益的収入		収益的支出	
営業収益	48,871	営業費用	91,652
営業外収益	46,135	営業外費用	5,276
特別利益	1	特別損失	5
-		予備費	1,000
計	95,007	計	97,933



※収益的収入と収益的支出の差額が当年度純損失2,926万円(予定)となります。営業運転資金に充てるため、長期借入金2,926万円を借入れます。

R5年度 資本的支出 12億1,063万円(R4年度 9億9,832万円)

単位:万円

資本的収入		資本的支出	
企業債	43,410	建設改良費	76,275
国・県補助金	37,525	固定資産購入費	879
他会計補助金	10,211	企業債償還費	38,722
他会計借入金	15,000	他会計借入金償還金	3,877
負担金等	1	長期貸付金	110
長期貸付金償還金	7	予備費	1,200
計	106,154	計	121,063

check!

とんぼの幼虫(やご)が生息できるきれいな水質を保つように、とんぼが四方八方に飛びたつ様子を図案化したマンホールのふたです。

※資本的収入が資本的支出に対して不足する1億4,909万円は過年度分損益勘定保留資金等で補てんします。

何のために?

下水道は快適で衛生的な生活と自然環境を守るために不可欠な公共施設です。市では計画的に公共下水道施設を整備するとともに、施設の維持管理や下水道への接続率向上についても引続き努めてまいります。

メモ

○水洗便所改造等貸付金制度

浄化槽や汲取り便所から公共下水道または農業集落排水へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます(新築、増改築等は対象となりません)。

○公共下水道接続促進事業補助金

公共下水道処理区域内で、既設の浄化槽を改造し、公共下水道へ接続するための排水設備工事を行うものに対し、補助金を交付します(新築、農業集落排水は対象となりません)。

※詳細につきましては、お気軽にご相談ください。

5 安全安心な協働のまち

145 継続

・市町村支援事業〔市町村特定処理〕(総務課)

R5年度 709万円
(財源:県 674万円、市 35万円)
R4年度 436万円



宇翁長不発弾処理防護壁設置状況写真

何のために？

発見された不発弾等を安全に処理するため、処理壕の設置、避難場所の確保などを行います。

146 継続

・給与関係事務業務委託(人事課)

R5年度 2,234万円 (財源:市 2,234万円)
R4年度 2,300万円

何のために？

職員、会計年度任用職員等の給与及び福利厚生等に係る事務を外部委託し、安定的かつ効率的な給与事務等を行います。

147 継続

・人事評価制度支援業務(人事課)

R5年度 80万円 (財源:市 80万円)
R4年度 112万円

何のために？

地方公務員法の規定に基づき、能力・実績に基づく人事管理の徹底や組織全体の士気高揚、公務能率の向上を目的に、人事評価制度を実施しています。また、人事評価制度を円滑に運用するため、職員等を対象とした研修も実施しています。

5 安全安心な協働のまち

148 継続

・特別職の給与など(人事課)

R5年度 2億3,991万円

R4年度 2億4,037万円

長等とは	市長、副市長、教育長
議員とは	市議会議員
その他特別職とは	委員会、審査会、審議会、調査会の委員など

(単位:千円)

会計	区分	職員数	給与費	共済費	合計	1名当たり
一般会計	長等	3	33.802	7.035	40.837	13.612
	議員	22	130.925	31.056	161.981	7.363
	その他の特別職	567	36.943	0	36.943	65
国民健康保険特別会計	その他の特別職	6	150	0	150	25
合計		598	201.820	38.091	239.911	401

149 継続

・職員の給与など(人事課)

R5年度 32億1,814万円

R4年度 32億3,559万円

(単位:千円)

会計	職員数	給与費	共済費	合計	平均年齢 (一般行政職)	1名当たり
一般会計	426	2,412,278	512,288	2,924,566	39.7歳	6,865
国民健康保険特別会計	19	111,133	22,875	134,008	38.6歳	7,053
下水道事業会計	4	25,014	5,192	30,206	36.0歳	7,552
水道事業会計	17	108,556	20,808	129,364	40.6歳	7,610
合計	466	2,656,981	561,163	3,218,144	39.7歳	6,906

※上記の金額には、普通建設事業の中で計上された人件費も含まれています。

※表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないところがあります。

5 安全安心な協働のまち

150

継続

・職員研修の実施(人事課)

R5年度 178万円 (財源:市 105万円、その他 73万円)

R4年度 183万円

何のために？

多様な行政ニーズに応えるため、職員研修を行います。知識や技能を習得し、時代の変化に対応できる職員の育成や意識改革に努めます。

令和5年度 職員研修計画(予定)

区分	研修名	期間	人数
一般研修	新採用職員研修	2日	13人
	一般職員第1、2、3部研修	1~2日	9人
	監督者第1部研修	2日	3人
	管理者研修	1日	6人
	クレーム対応研修	2日	7人
	ハードクレーム対応研修	1日	3人
	OJT研修	1日	4人
	法制執務研修	2日	1人
	人事評価制度活用研修	1日	4人
	民法講座	3日	5人
	行政法講座	3日	3人
	楽しく学ぶ地域政策づくり研修	2日	3人
	政策法務研修	2日	3人
	公会計研修	1日	2人
	部下力研修	1日	3人
	わかりやすい資料づくり	1日	3人
	説明・交渉力研修	2日	4人
	成果の出る会議の進め方講座	1日	3人
	ロジカルコミュニケーション研修	1日	4人
	自治体の採用試験面接官研修	1日	5人
	メンタルヘルス研修	1日	5人
	業務改善(タイムマネジメント)研修	1日	2人
	歴史文化講座	1日	2人
じぶんワークビス講座	1日	2人	
県外研修	市町村アカデミー、国際文化アカデミー	3~11日	15人
職場内	新採用職員研修	3日	17人
	管理職・一般職員研修	半日	310人
その他	広域研修事業	3~5か月	1人

5 安全安心な協働のまち

151 新規

・標準準拠システム移行委託事業(デジタル推進課)

R5年度 922万円 (財源:国 922万円)

R4年度 —

何のために？

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、令和7年度までに基幹業務20業務について、国が示す標準仕様に適合したシステム(標準準拠システム)へ移行を行い、市民の利便性の向上及び行政運営の効率化を図ります。

152 継続

・総合行政システム機器更改事業(デジタル推進課)

R5年度 1,017万円 (財源:市 1,017万円)

R4年度 —

何のために？

マイナンバー系事務の安定的な運用を継続するため、総合行政システム機器を更改します。機器の整備に伴う入れ替えを行い、安定運用及び業務効率化による行政運営、住民サービスの向上を図ります。

153 新規

・サーバー室ラックシステム更改委託事業(デジタル推進課)

R5年度 311万円 (財源:市 311万円)

R4年度 —

何のために？

市役所庁舎のサーバー室にある無停電電源装置を更改することにより、システムの延長保守を可能とし、安定運用及び業務効率化を図ります。

5 安全安心な協働のまち

154 新規

・パソコン及びプリンター購入事業(デジタル推進課)

R5年度 2,514万円 (財源:市 2,514万円)

R4年度 —

何のために?

行政運営における事務の効率化を図るため、パソコン及びプリンターなどの機器整備を行います。

155 継続

・市公式LINE機能拡張ツール使用料(デジタル推進課)

R5年度 224万円 (財源:市 224万円)

R4年度 211万円

何のために?

行政情報を広くタイムリーに市民へ届けるためにLINEの機能を拡張し、情報発信の強化を図ります。また、LINEでの申請手続き等を充実させ、窓口対応や問合せ業務の削減等行政運営の効率化を図ります。

156 新規

・戸籍電子化システム改修委託業務(市民課)

R5年度 565万円 (財源:国565万円)

R4年度 —

何のために?

戸籍情報システムを改修し、検索及び管理等の能率や各種サービスの質の向上を図り、利便性を高めます。

5 安全安心な協働のまち

157 継続

・窓口等業務委託(市民課)

R5年度 7.194万円 (財源:市 7.194万円)

R4年度 7.194万円

何のために？

民間の有する多様な専門性とノウハウを生かし、市民サービス向上を図るために、市民課窓口業務の一部及び総合案内業務を民間委託します。

158 継続

・窓口受付支援システム構築事業(市民課)

R5年度 293万円 (財源:市 293万円)

R4年度 101万円

何のために？

転入転出などの異動手続きにおいて、市民等が持参した転出証明書等をスキャンし、異動届や異動に伴う各種申請書の作成をシステム化することで、申請書の記入・確認作業の負担軽減や時間削減につなげ、窓口における待ち時間の短縮及び諸手続きの効率化を図ります。

159 継続

・国民年金事務(市民課)

R5年度 658万円 (財源:国 658万円)

R4年度 648万円

何のために？

日本年金機構と協力・連携し、国民年金法や事務処理基準に定められた法定受託事務を行う。市民から国民年金に関する相談受付や加入手続き、国民年金の請求及び保険料免除などを年金事務所と連携し、適切な案内や回答を行います。

5 安全安心な協働のまち

160 継続

・里道(高嶺地区)防災減災対策事業(道路課)

R5年度 8,346万円 (財源:市 8,346万円(うち借金8,340万円))

R4年度 0万円

何のために?

クラック(ひび割れ)が発生した里道の災害防除に向けた設計・工事を行います。

161 継続

・沖縄県消防通信指令施設事業(消防本部)

R5年度 1,458万円 (財源:市 1,458万円)

R4年度 1,232万円

何のために?

沖縄県消防指令センター(県内14消防本部及び12非常備町村が参画)を運用するための事業負担金となります。



162 継続

・消防水利設置事業(消防本部)

R5年度 1,048万円
(財源:市 1,048万円)

R4年度 922万円

何のために?

火災等の災害時に有効な水利確保ができるように消火栓を設置します。



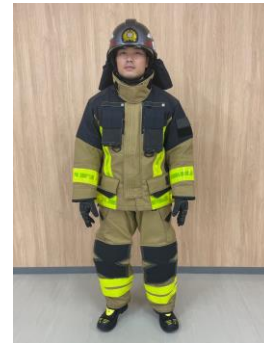
5 安全安心な協働のまち

163 継続

・個人防火衣装備更新(消防本部)

R5年度 391万円 (財源:市 391万円)

R4年度 358万円



何のために？

安全に火災現場等で活動するため、より安全性、機能性に優れ、さらに素材が強化された防火衣に更新します。

- ・令和5年度 12着
- ・令和4年度 11着

164 継続

・防火意識の啓発(消防本部)

R5年度 55万円 (財源:市 55万円)

R4年度 55万円



何のために？

防火意識の普及・啓発を図るため、防火委員会(女性防火クラブ・幼年消防クラブ)活動に補助を行います。

165 継続

・自治会活動の推進(協働のまち推進課)

R5年度 1,336万円 (財源:市 1,336万円)

R4年度 1,791万円

何のために？

各自治会の活動を推進するため、自治会が自主的に行う事業に対し支援することに加え、地域における子どもの活動支援等を通して、コミュニティの振興を図ります。

5 安全安心な協働のまち

166 継続

・「広報とみぐすく」の発行(秘書広報課)

R5年度 2,158万円
(財源:市 1,892万円、国 9万円、その他 257万円)
R4年度 2,167万円



何のために?

行政情報や身近な話題などの情報をわかりやすく紹介し、市内全世帯へ配布します。
(毎月5日前後発行)

167 継続

・豊見城市広報番組の放送委託(秘書広報課)

R5年度 86万円 (財源:市 86万円)
R4年度 86万円

何のために?

コミュニティ放送局(FMとよみ)を通して、市の情報を市民へ提供します。

168 継続

・収納OCRデータ処理委託業務(納税課・国民健康保険課・保育ことも園課・教育総務課)

R5年度 858万円 (財源:市 858万円)
R4年度 858万円

何のために?

各金融機関において納付した市税等の収納済通知書について、収納情報を電子データ化することで事務の効率化と人的ミスの防止を図ります。

(R5予算内訳)
納税課738.65万円 国民健康保険課109.45万円 保育ことも園課9.625万円 教育総務課0.275万円

5 安全安心な協働のまち

169 継続

・コンビニエンスストア収納代行委託料(納税課)

R5年度 494万円 (財源:市 494万円)

R4年度 473万円

何のために?

市税等の納付について、市民の利便性向上及び納付機会の拡充を目的として全国の主なコンビニエンスストアとスマホ決済アプリで24時間どこでも納付できるようにします。

170 継続

・議会インターネット映像配信事業(議会事務局)

R5年度 162万円 (財源:市 162万円)

R4年度 165万円

何のために?

市議会本会議の様態をインターネットで中継及び録画配信を行うことにより、開かれた議会の実現を図ります。

171 継続

・会議録の作成及び公表(議会事務局)

R5年度 486万円 (財源:市 486万円)

R4年度 454万円

何のために?

議会の内容を全て記録し、審議経過や結果をまとめた公文書を作成します。

5 安全安心な協働のまち

172

継続

・「議会だより」の発行(議会事務局)

R5年度 **662万円**
 (財源:市 583万円、その他 79万円)
 R4年度 **594万円**

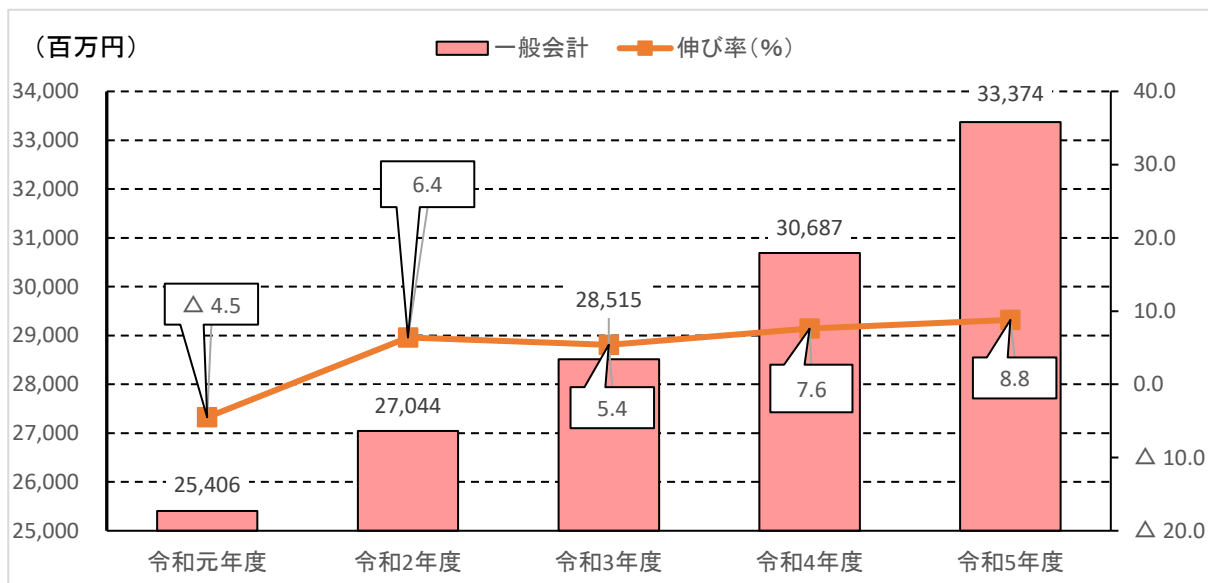
何のために?

議会の審議内容や活動を、市民に広くお知らせするために、「議会だより」を年4回発行します。

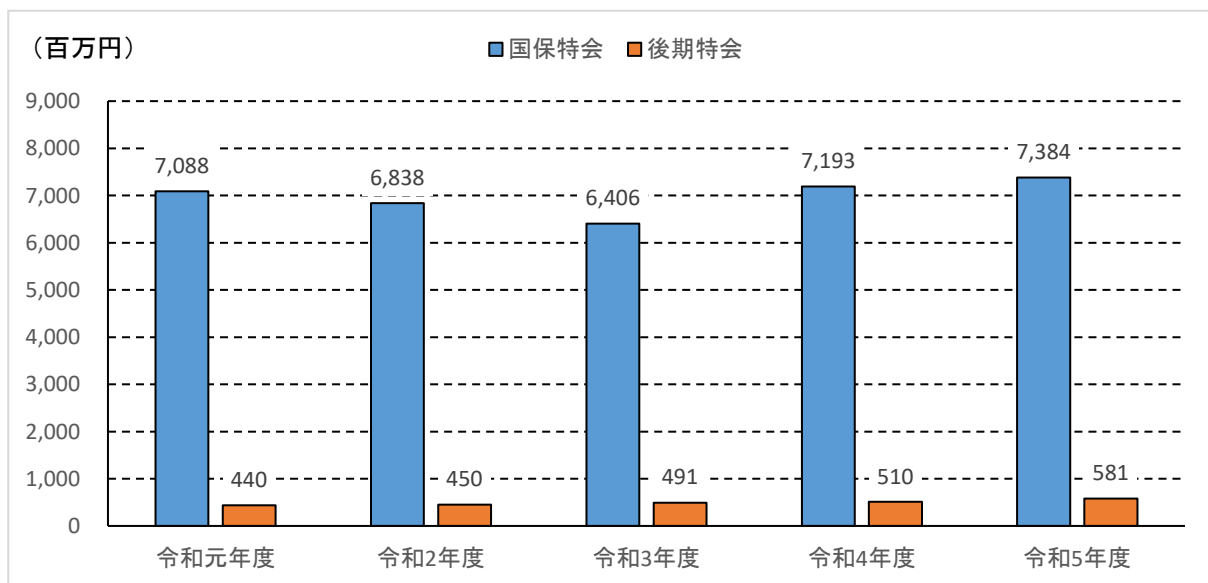


予算の動き(当初予算)

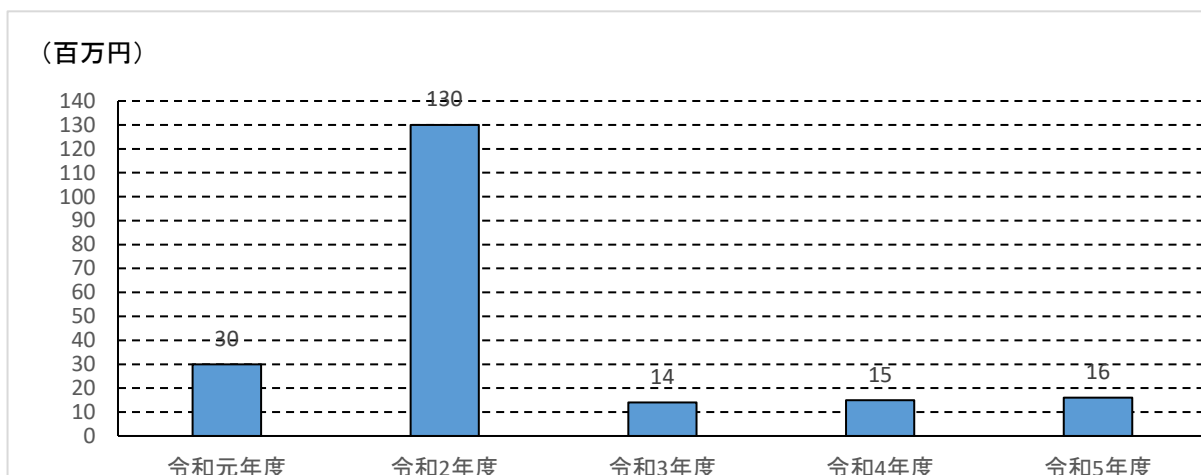
(1) 一般会計の当初予算額の推移



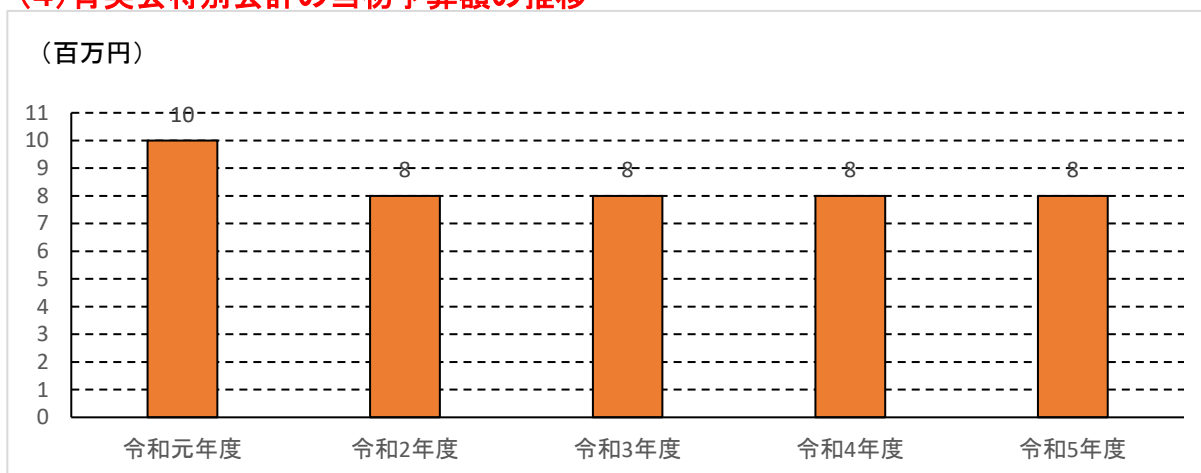
(2) 国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の当初予算額の推移



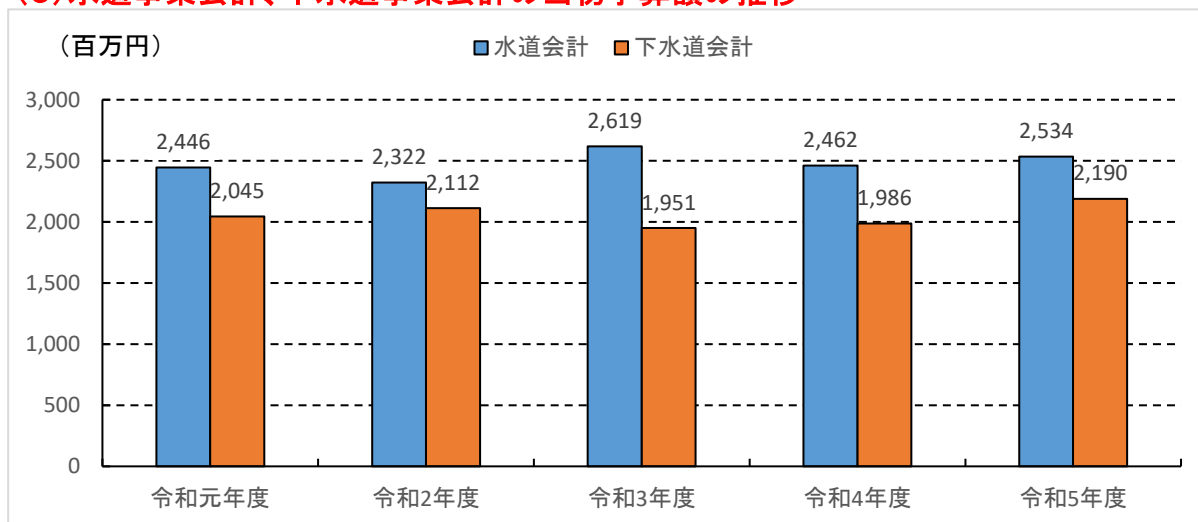
(3) 公営墓地事業特別会計の当初予算額の推移



(4) 育英会特別会計の当初予算額の推移



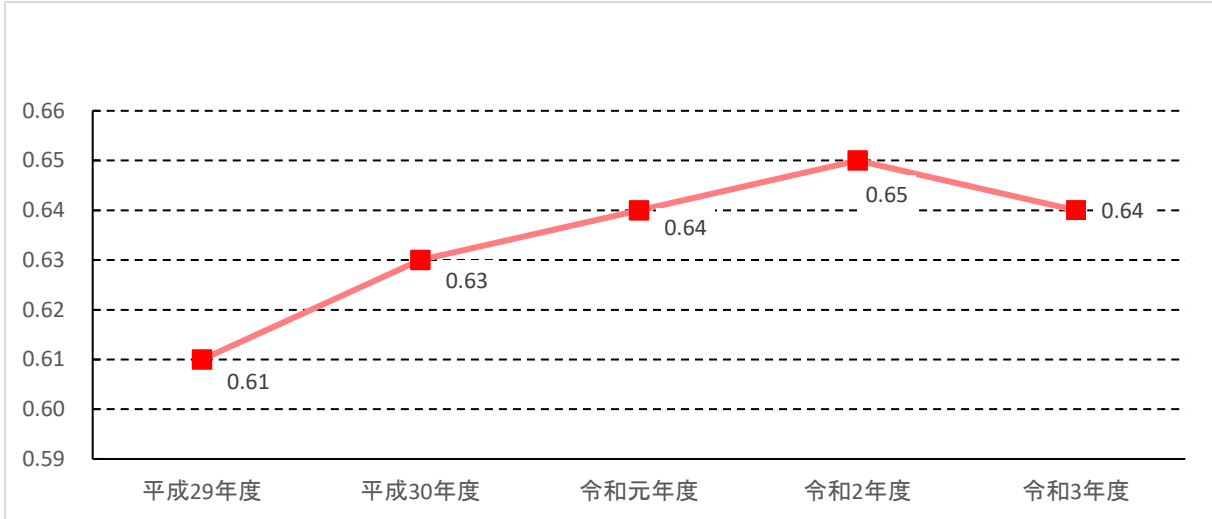
(5) 水道事業会計、下水道事業会計の当初予算額の推移



※ 令和元年度より下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計は、公営企業会計へ移行

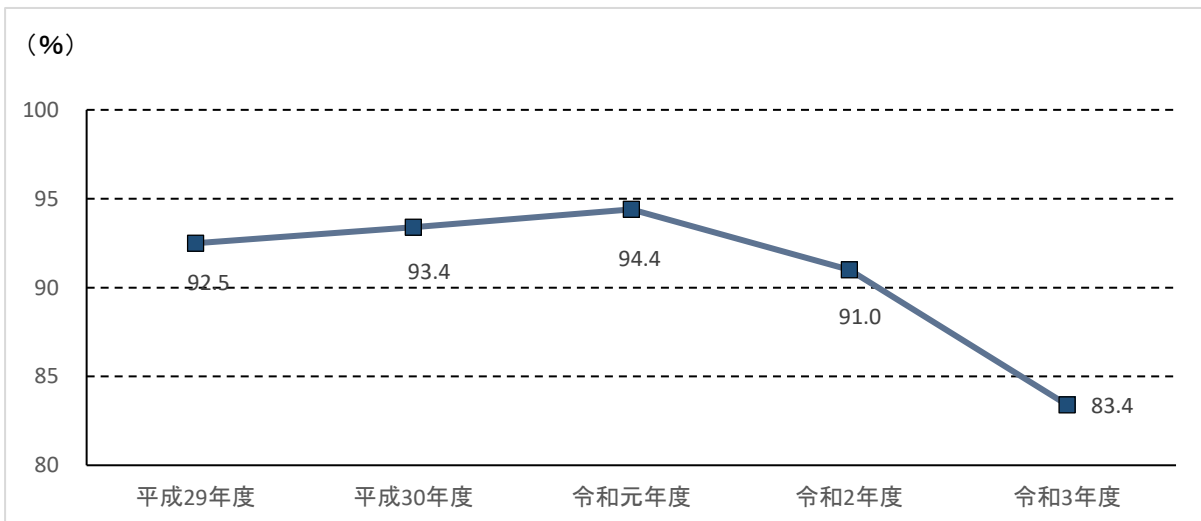
財政力(決算ベース)

自治体の財政状況を表す指標を「財政力指数」といいます。これは、市が標準的な行政事務の執行をする費用のうち、自主的に調達できる財源(市の税金や使用料手数料)が65%であることを示す数字です。不足する分は、国、県に依存して調達しています。この指数が「1=100%」を超える市町村には国からの普通交付税が交付されません。また、指数が「1」に近い団体ほど行政に使えるお金に余裕があることとなります。



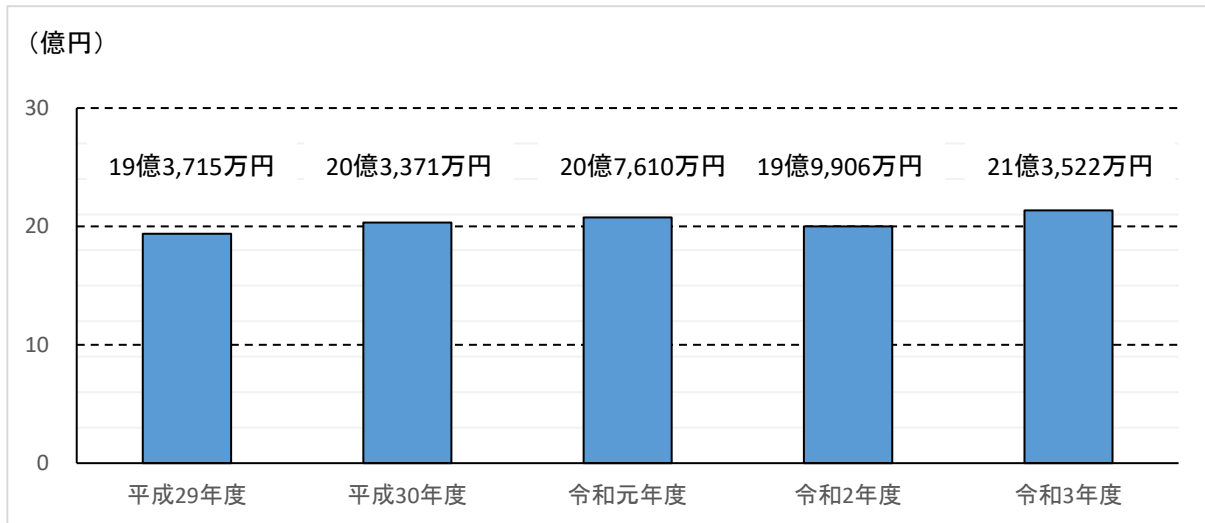
財政の弾力性(決算ベース)

自治体の財政の弾力性を表す指標を「経常収支比率」といいます。これは、毎年決まって出ていく費用(人件費や施設の維持費など削減することが難しい経費)に、毎年決まって入ってくる収入(地方税や地方交付税などの安定的な収入)が、どの程度充当されているのかを見る割合の指標です。この指数が、高い団体ほど新たなニーズに対応できる余地が少なくなり、財政は硬直化していることとなります。



公債費(決算ベース)

公債費とは、市の借金(市債)の返済のために必要な経費。人件費などと同様に削減が難しい経費となります。

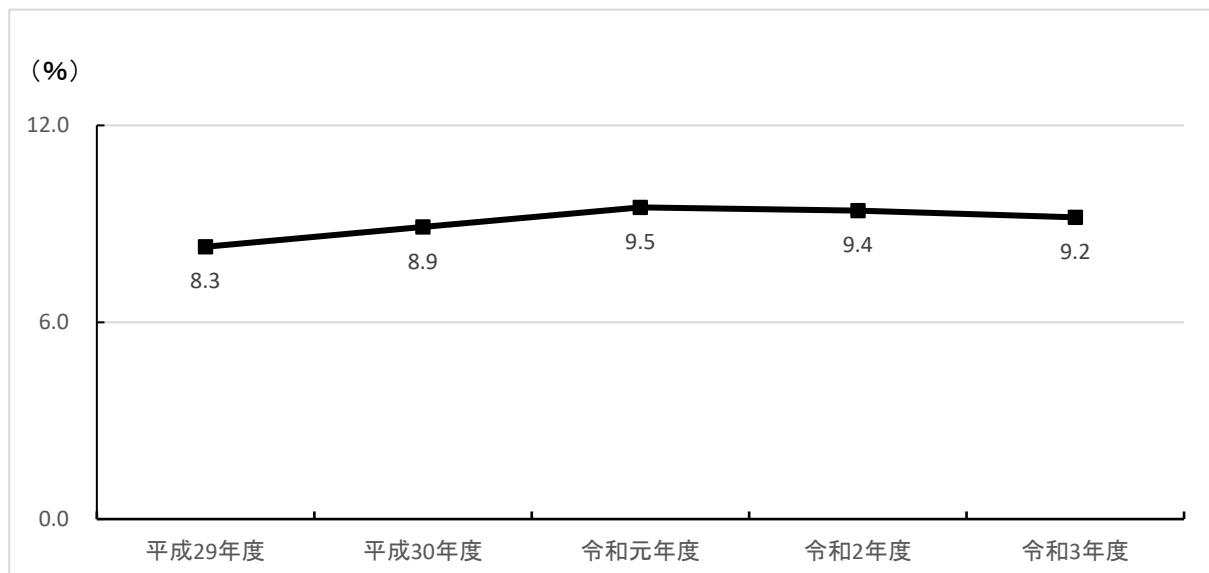


実質公債費比率(決算ベース)

平成18年4月1日より、財政状況が健全な地方公共団体は、地方債(借金)を発行する際に、総務大臣または都道府県知事の許可がなくとも地方公共団体の長が、あらかじめ議会に報告をすれば、地方債を発行できることとなりました。

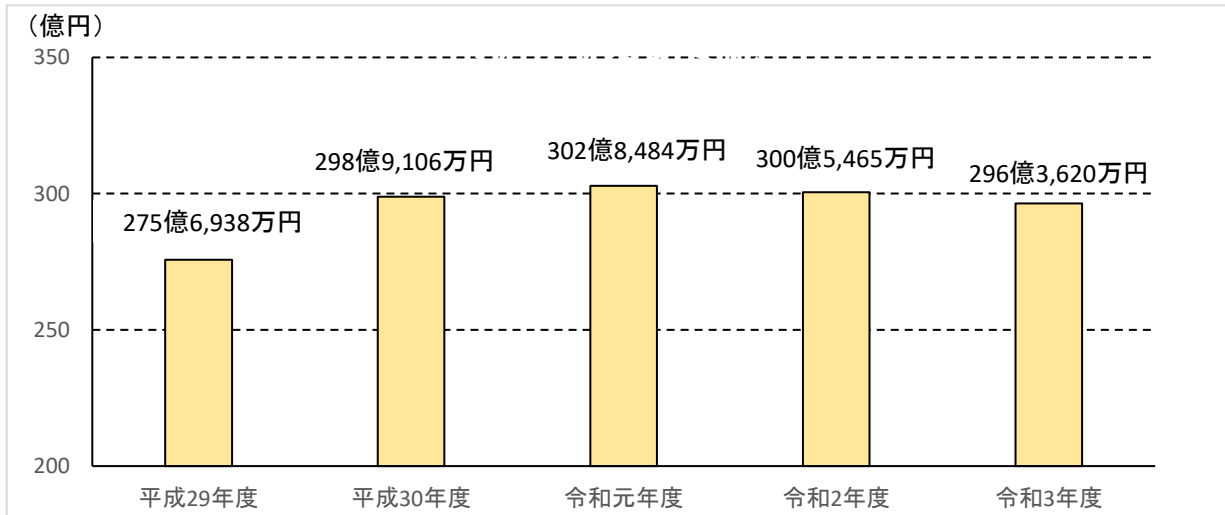
このため、市の収入(市税や地方交付税等)に対して、市の公債費(借金の返済)がどのくらいの比率になるのかを表して借金の制限を行うものが、実質公債費比率といいます。

国の基準では、「18%以上」になると借金をする際に引き続き県の許可が必要となり、「25%以上」になると一定の地方債の起債が制限され、「35%以上」になると、さらにその割合が高まります。



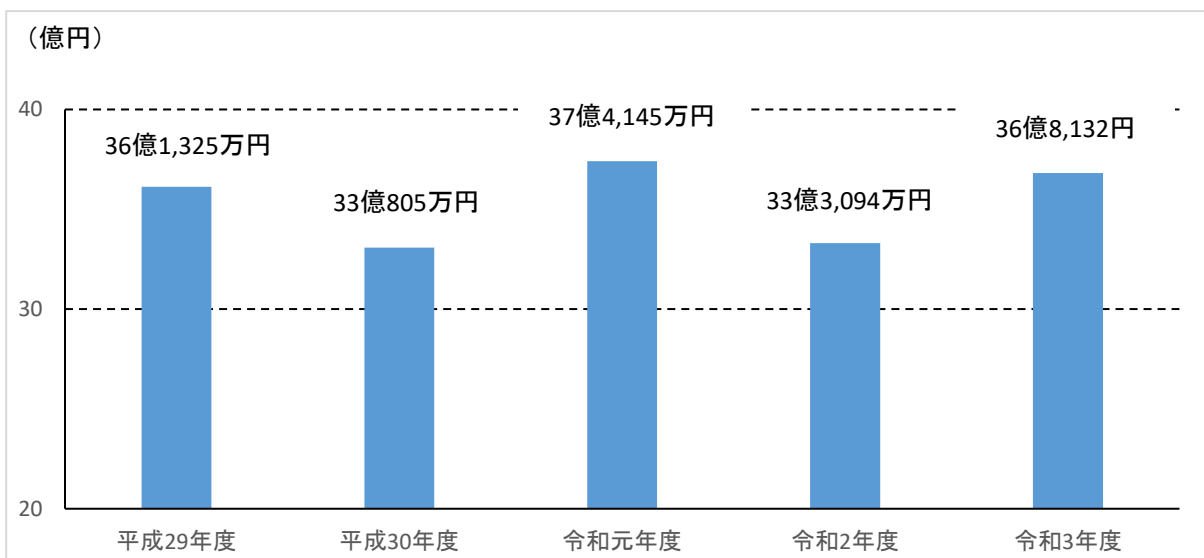
市債残高(決算ベース)

地方債残高とは公共施設や道路、学校などの整備に充てた借入金である地方債の残高で、市の地方債残高を市債残高といいます。主に財務省などの公的資金や銀行等の金融機関から借り入れを行っています。



基金の動き(決算ベース)

財政は、経済情勢の変化等による大幅な税収の落ち込みや災害などの発生による思わぬ支出の増加を余儀なくされます。このような収入減や不測の支出増に備えて、財源に余裕のある年度に積立(貯金)をします。



市が単独で交付している補助金 ①

款	項	目	補助金名称	令和5年度	令和4年度	比較
議会事務局						
1	1	1	政務活動費補助金	2,640	2,640	0
総務課						
2	1	9	自主防災組織支援補助金	890	1,080	△ 190
2	1	9	自治会放送施設整備事業補助金	1,390	900	490
産業振興課						
5	1	1	高齢者就業機会確保事業補助金	11,870	11,870	0
7	1	2	市商工会育成補助金	8,170	8,170	0
7	1	3	市観光協会補助金	17,152	16,260	892
協働のまち推進課						
2	1	7	市民団体活動支援事業補助金	1,000	1,500	△ 500
2	1	7	自治会等まちづくり支援補助金	13,364	17,906	△ 4,542
2	1	7	自治会長会視察研修補助金	120	120	0
2	1	8	市交通安全母の会補助金	200	200	0
2	1	8	市交通安全推進協議会補助金	1,049	1,049	0
3	1	1	更生保護女性会補助金	75	75	0
都市計画課						
2	1	8	市内一周バス運営補助金	8,024	7,896	128
生活環境課						
4	2	2	生ゴミ自己処理奨励金補助金	426	426	0
社会福祉課						
3	1	1	遺族会補助金	157	157	0
3	1	1	民生児童員連合会補助金	8,660	8,660	0
3	1	1	社会福祉協議会補助金	63,974	61,549	2,425
障がい長寿課						
3	1	3	市手をつなぐ育成会補助金	324	324	0
3	1	3	市身体障害者福祉協会補助金	392	392	0
3	1	4	市老人クラブ連合会補助金	913	925	△ 12
子育て支援課						
3	2	1	子どもにやさしい街づくり推進事業補助金	500	500	0
こども応援課						
3	2	1	市母子寡婦福祉会補助金	150	150	0
保育こども園課						
3	2	2	クリーンアドベンチャー補助金	85	85	0
3	2	2	保育教材費補助金	285	384	△ 99
農林水産課						
6	1	2	農業共済加入促進対策補助金	1,581	1,729	△ 148
6	1	3	市熱帯果樹奨励補助金	786	786	0
6	1	3	市野菜振興推進協議会補助金	120	120	0
6	1	3	市さとうきび生産振興対策協議会補助金	868	868	0
6	1	3	市農業用水対策施設補助金	900	900	0
6	1	4	市畜産共進会実行委員会補助金	300	300	0
6	1	4	南部地区和牛改良組合豊見城支部補助金	50	50	0
6	3	1	漁協与根支部育成補助金	270	270	0
6	3	1	漁協瀬長支部育成補助金	270	270	0
消防本部						
9	1	2	市防火委員会補助金	551	551	0

市が単独で交付している補助金 ②

款	項	目	補助金名称	令和5年度	令和4年度	比較
生涯学習振興課						
10	5	1	市青少年市民会議補助金	700	700	0
10	5	1	市子ども会育成連絡協議会補助金	929	929	0
10	5	1	市少年平和大使補助金	628	628	0
10	5	1	子ども会県外研修補助金	2,315	2,315	0
10	5	1	市PTA連合会補助金	373	373	0
10	5	1	子ども会宮崎県美郷町北郷地区受入事業補助金	835	835	0
10	5	1	市女性連合会補助金	713	713	0
10	5	1	はたちの集い実行委員会補助金	300	300	0
10	5	1	ジュニアリーダー補助金	79	79	0
10	6	1	市スポーツ少年団補助金	895	559	336
10	6	1	市体育協会補助金	27,307	12,980	14,327
文化課						
10	5	4	市文化協会補助金	1,388	1,388	0